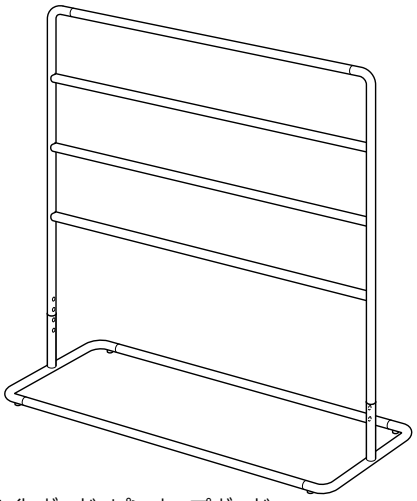
組立説明書

# DAYS OFFICE

## ladder screen



このたびは DAYS OFFICE 製品を、お買い上げくださいましてありがとうございます。
この説明書は、この製品の組み立てかたと組立時の注意事項について記載しています。
組み立てる前に、この説明書をよくお読みの上、正しく組み立ててください。

もくじ


1. 本体（単体タイプ）・コートハンガーの組み立てかた …… 1
2. 本体（コーナータイプ）の組み立てかた …… 4
3. 本体（壁面タイプ）の組み立てかた …… 7
4. ホワイトボード・ピンナップボード・ブックスタンドの組み立てかた …… 12
5. かばん置き（単体タイプ）の組み立てかた …… 14
6. かばん置き（壁面タイプ）の組み立てかた …… 16
7. ディスプレイタイプ（単体タイプ）の組み立てかた …… 17
8. ディスプレイの取り付け（単体タイプ）（配線業者様向け） …… 19
9. ディスプレイタイプ（壁面タイプ）の組み立てかた …… 22
10. ディスプレイの取り付け（壁面タイプ）（配線業者様向け） …… 23
11. 配線カバーの組み立てかた …… 24
12. ライトスタンドの組み立てかた …… 26
13. クリップライトの組み立てかた …… 30



コクヨ株式会社

本社オフィス　〒537-8686　大阪市東成区大今里南6丁目1番1号
ホームページURL　https://www.kokuyo.co.jp/

お問い合わせ、ご相談はフリーダイヤル（全国共通）
お客様相談室　0120-201-594
受付時間：9時～17時（土日祝日・年末年始・夏期休業中を除く）



1910030038EKH

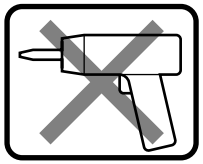
# 1.本体（単体タイプ）・コートハンガーの組み立てかた

## ⚠注意

- **製品の組み立ては、記載している手順・方法通りに行ってください。**
  誤った手順・方法で組み立てますと、けがや破損のおそれがあります。
- **製品の組み立ては、必ず2人以上で行ってください。**
  転倒や部品の落下によるけが・破損のおそれがあります。

**〈組立時のご注意〉**

ボルトを締め付けるときは、電動工具を使用しないでください。
必ず、手締めで行ってください。



※この組立説明は、単体タイプ（W1400）の場合です。他の単体タイプやコートハンガーの場合、部品の形状や個数が異なりますが、組立方法は同じです。

## 1 構成部品

組み立てる前に、部品の数を確認してください。

標準

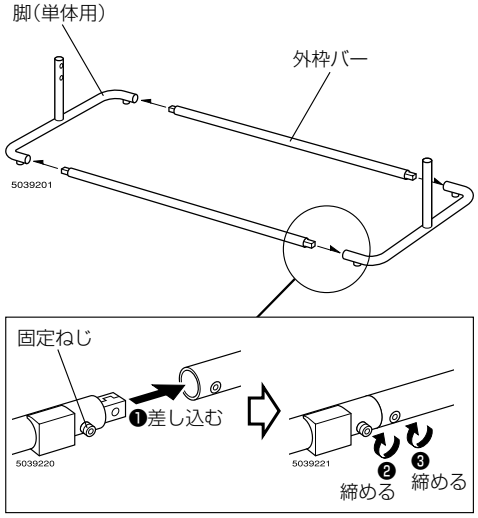
| 部品の種類 | H1400 | H1800 |
|---|---|---|
| 脚（単体用） | 2 | 2 |
| サイドフレーム | 2 | 2 |
| 固定ねじ | 10 | 10 |
| 外枠バー | 3 | 3 |
| センターバー | 2 | 3 |

コートハンガー

| 部品の種類 | H1400 | H1800 |
|---|---|---|
| 脚（単体用） | − | 2 |
| サイドフレーム | − | 2 |
| 固定ねじ | − | 10 |
| 外枠バー（コーナー・コートハンガー用） | − | 3 |
| センターバー（コートハンガー用） | − | 1 |

## 2 脚（単体用）と外枠バーの組み立て

外枠バーを脚（単体用）に差し込み、固定ねじで締め付けてください。




〈使用工具〉
L型六角レンチ
（対辺2㎜）

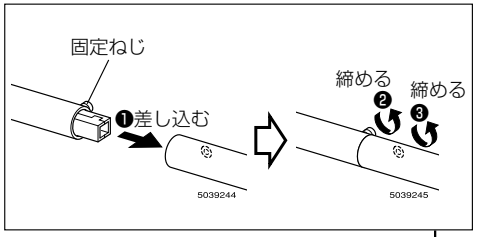


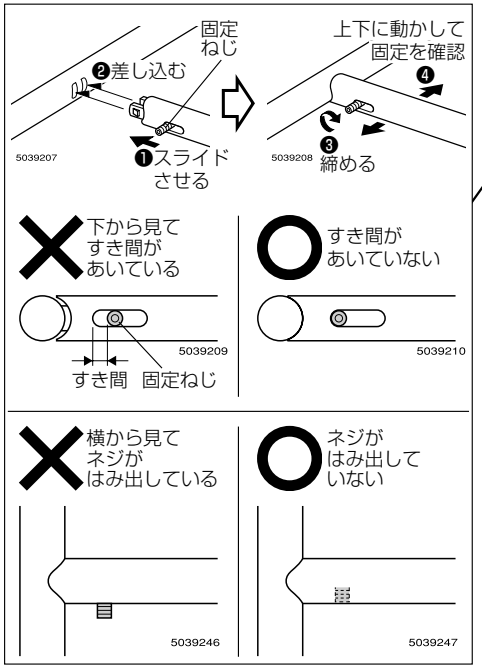
## 3 サイドフレーム・外枠バー・センターバーの組み立て

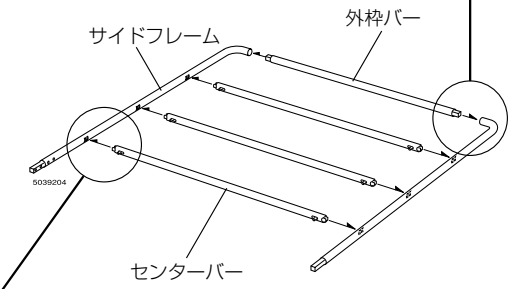
**1.** サイドフレームと外枠バー、センターバーを床に、図のように並べてください。このとき各部品を傷つけないように、下に梱包材などを敷いてください。

**2.** 外枠バーをサイドフレームに差し込み、固定ねじで締め付けてください。

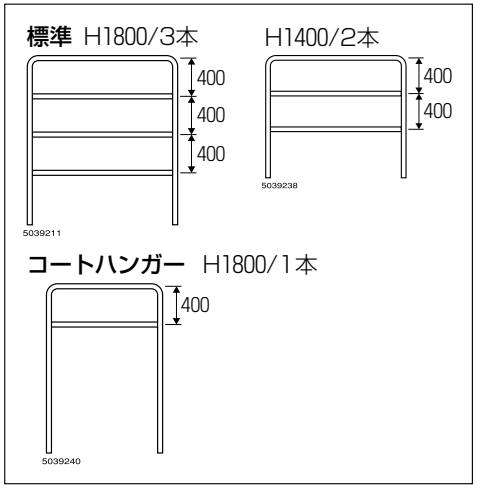
**3.** センターバーをサイドフレームに差し込み、固定ねじで締め付けてください。




**センターバーの本数**



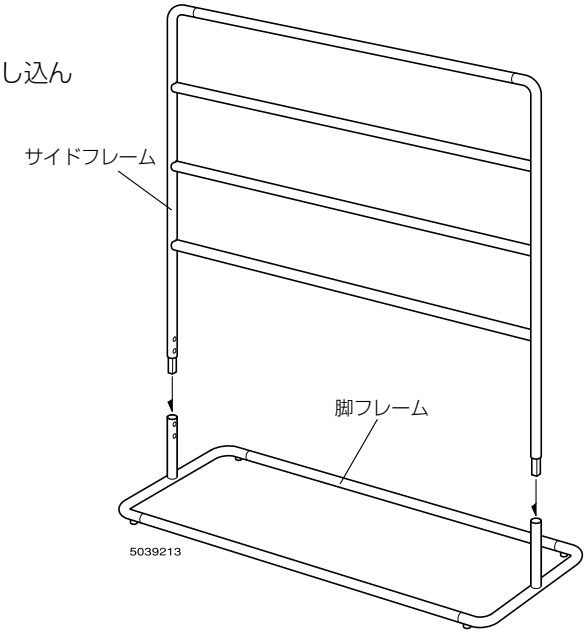

## ⚠注意

**組み立て後は、フレームを引っ張るなどして、サイドフレームが確実に取り付けられているか確認してください。**

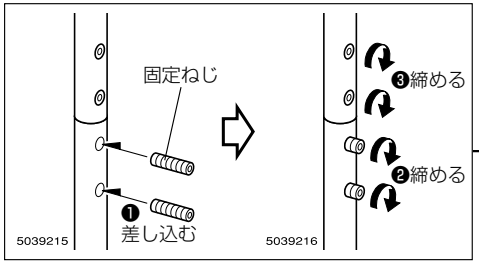
フレームの落下による破損やけがのおそれがあります。

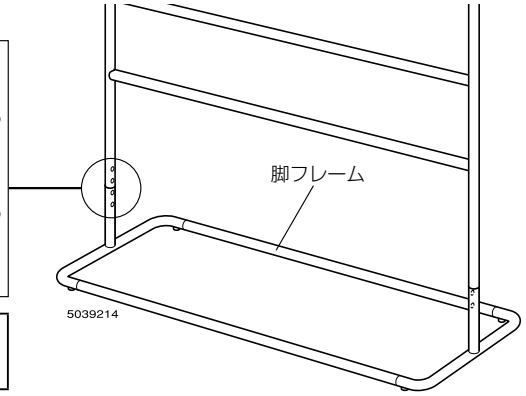
## 4 サイドフレームの取り付け

**1.**サイドフレームを脚フレームに差し込んでください。




**2.**固定ねじ（4本）を脚フレームのねじ穴に差し込み、締め付けてください。




〈使用工具〉
L型六角レンチ
（対辺2㎜）

以上で、組み立ては完了です。ガタツキがないか確認してください。

## 5 取扱説明書の取り付け

取扱説明書を最下段のセンターバーにひもでくくりつけてください。



# 2.本体（コーナータイプ）の組み立てかた

## ⚠注意

- **製品の組み立ては、記載している手順・方法通りに行ってください。**
  誤った手順・方法で組み立てますと、けがや破損のおそれがあります。
- **製品の組み立ては、必ず2人以上で行ってください。**
  転倒や部品の落下によるけが・破損のおそれがあります。

## 1 構成部品

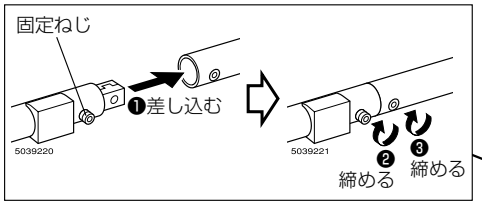
組み立てる前に、部品の数を確認してください。

標準

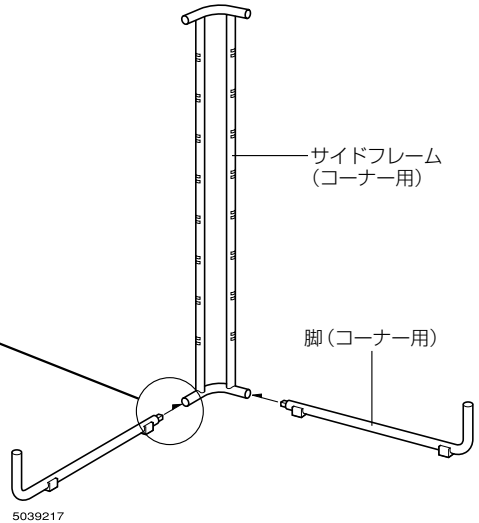
| 部品の種類 | H1400 | H1800 |
|---|---|---|
| 脚（コーナー用） | 2 | 2 |
| サイドフレーム | 2 | 2 |
| 固定ねじ | 10 | 10 |
| 外枠バー（コーナー・コートハンガー用） | 2 | 2 |
| センターバー（コーナー用） | 4 | 6 |
| サイドフレーム（コーナー用） | 1 | 1 |

## 2 サイドフレーム（コーナー用）・脚（コーナー用）の組み立て

脚（コーナー用）（2本）をサイドフレーム（コーナー用）に差し込み、固定ねじで締め付けてください。



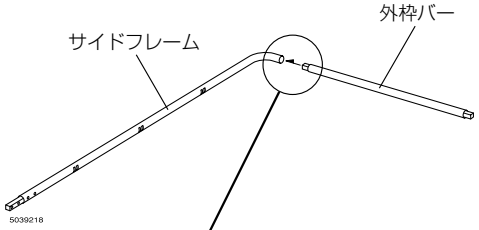

〈使用工具〉
L型六角レンチ
（対辺2㎜）

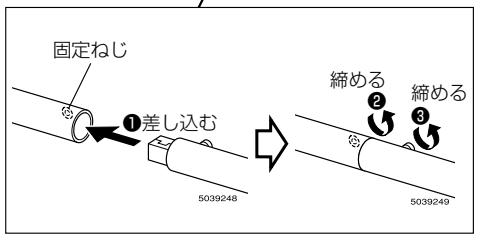


## 3 外枠バーとサイドフレームの取り付け

**1.**外枠バーをサイドフレームに差し込み、固定ねじで締め付けてください。

**2.**「**1**」の要領で、もう1セットを用意してください。



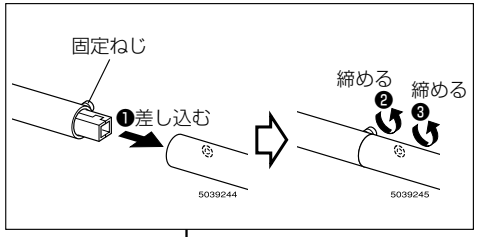



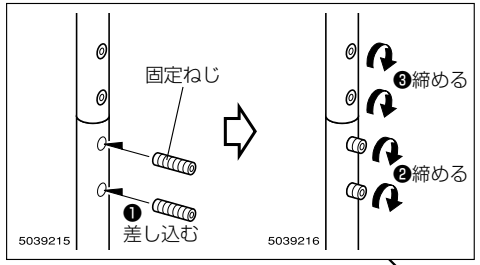

〈使用工具〉
L型六角レンチ
（対辺2㎜）

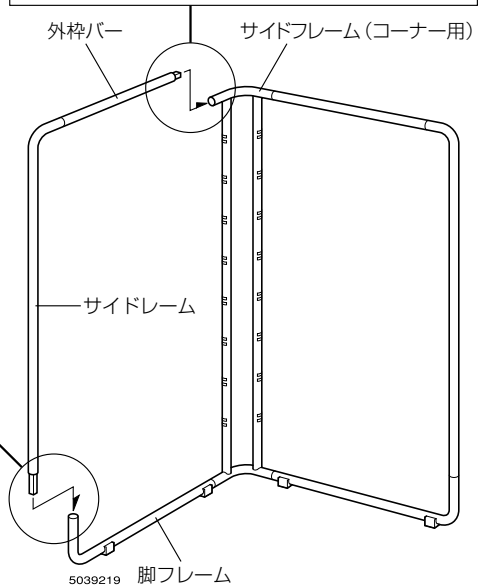
**3.**「**1**」「**2**」で組み立てた外枠バーとサイドフレームをサイドフレーム（コーナー用）に差し込んでください。

**4.**外枠バーの固定ねじを締め付けてください。

**5.**固定ねじ（4本）を脚フレームのねじ穴に差し込み、締め付けてください。



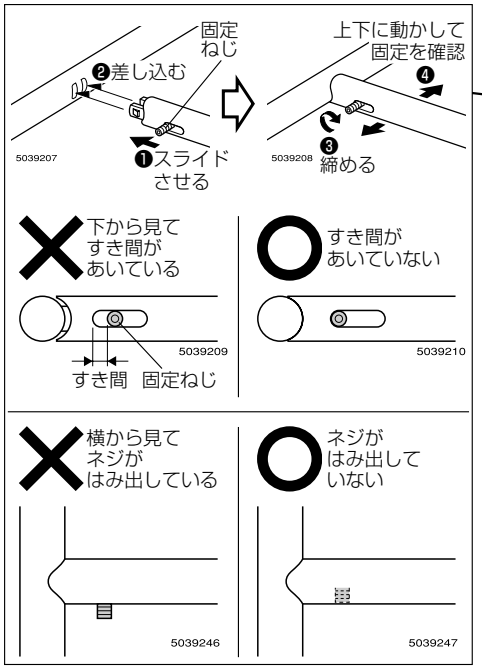



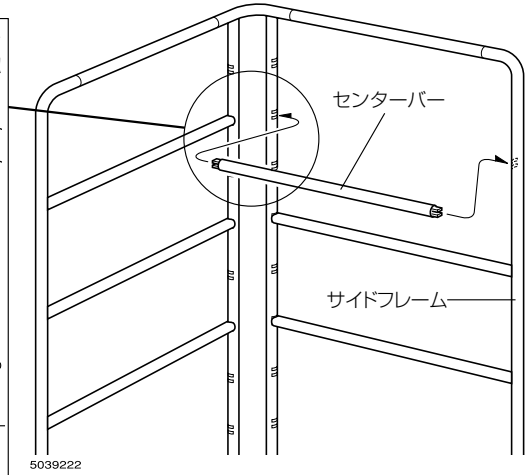

〈使用工具〉
L型六角レンチ
（対辺2㎜）



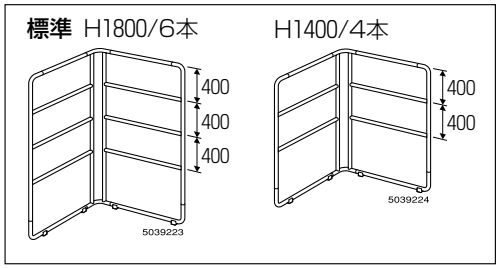
## 4 センターバーの取り付け

センターバーをサイドフレームに差し込み、固定ねじで締め付けてください。




### センターバーの本数




### ⚠注意

**組み立て後は、フレームを引っ張るなどして、サイドフレームが確実に取り付けられているか確認してください。**

フレームの落下による破損やけがのおそれがあります。

以上で、組み立ては完了です。ガタツキがないか確認してください。

## 5 取扱説明書の取り付け

取扱説明書を最下段のセンターバーにひもでくくりつけてください。

# 3.本体（壁面タイプ）の組み立てかた

## ⚠注意

- **製品の組み立ては、記載している手順・方法通りに行ってください。**
  誤った手順・方法で組み立てますと、けがや破損のおそれがあります。
- **製品の組み立ては、必ず2人以上で行ってください。**
  転倒や部品の落下によるけが・破損のおそれがあります。

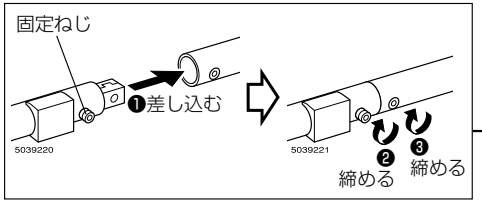
## 1 構成部品

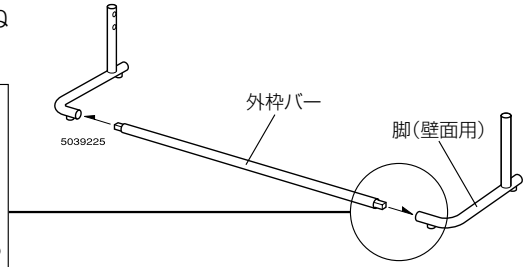
組み立てる前に、部品の数を確認してください。

| 部品の種類 | H1800 | H2400 |
|---|---|---|
| 脚（壁面用） | 2 | 2 |
| サイドフレーム | 2 | 2 |
| 固定ねじ | 8 | 12 |
| 外枠バー | 2 | 2 |
| センターバー | 3 | 5 |
| サイドフレームH2400延長用 | − | 2 |
| 壁固定金具 | 2 | 2 |
| 十字穴付きトラスボルト M6×30 | 2 | 2 |

## 2 脚（壁面用）と外枠バーの組み立て

外枠バーを脚（壁面用）に差し込み、固定ねじで締め付けてください。




〈使用工具〉
L型六角レンチ
（対辺2㎜）

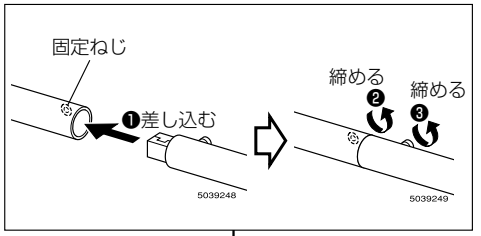


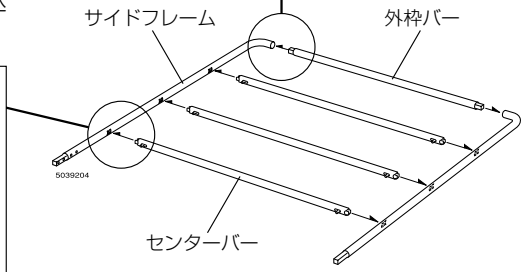
## 3 サイドフレーム・外枠バー・センターバーの組み立て

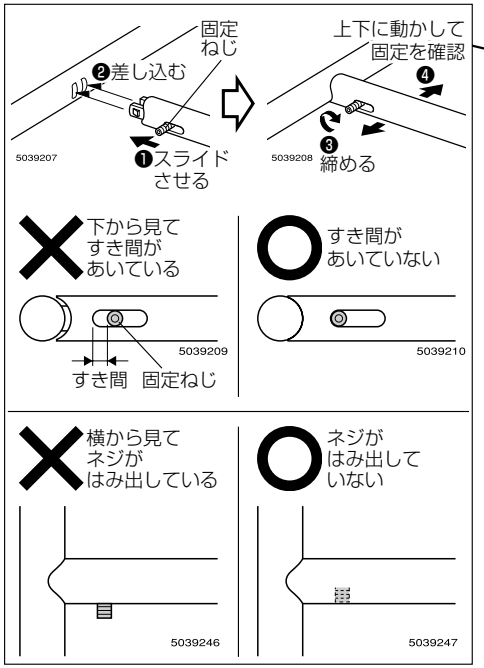
**1.** サイドフレームと外枠バー、センターバーを床に、図のように並べてください。このとき各部品を傷つけないように、下に梱包材などを敷いてください。

**2.** 外枠バーをサイドフレームに差し込み、固定ねじで締め付けてください。

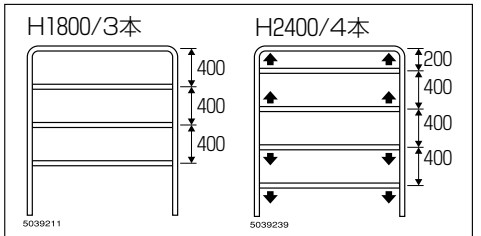
**3.** センターバーをサイドフレームに差し込み、固定ねじで締め付けてください。




### センターバーの本数




※H2400の⬆⬇は、センターバーの固定ねじの向きを示しています。上2本は上向き、下2本は下向きになるように組み立ててください。

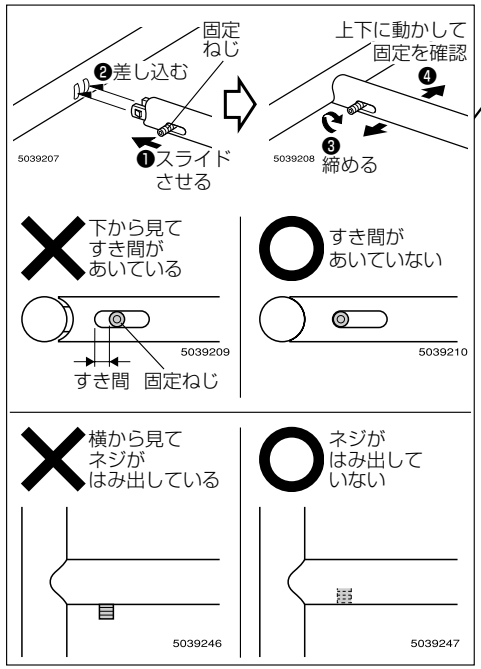
## ⚠注意

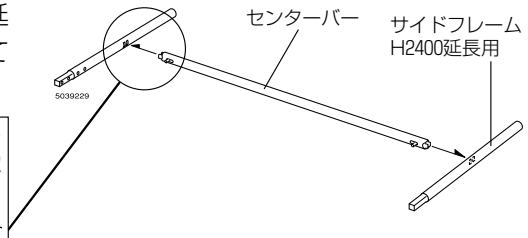
**組み立て後は、フレームを引っ張るなどして、サイドフレームが確実に取り付けられているか確認してください。**

フレームの落下による破損やけがのおそれがあります。

## 4 延長バーの取り付け（H2400のみ）

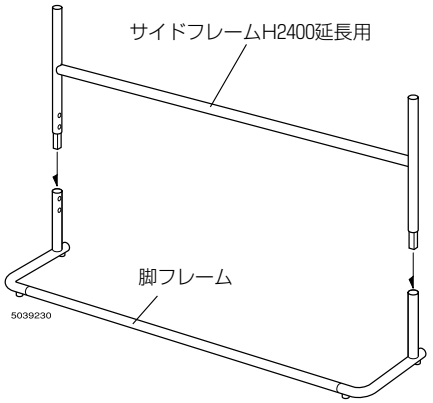
**1.**センターバーをサイドフレームH2400延長用に差し込み、固定ねじで締め付けてください。



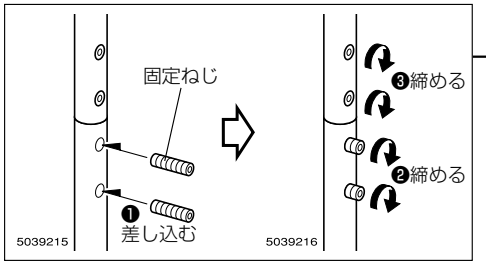

※サイドフレームが確実に取り付いているか確認してください。

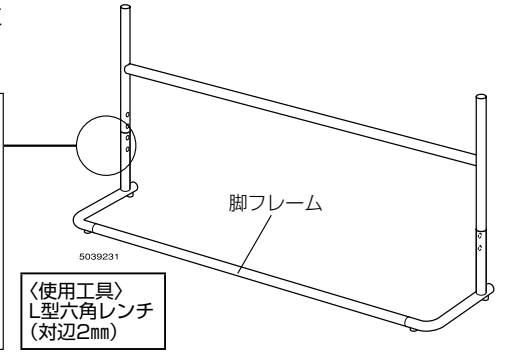
**2.**「**1**」で組み立てたサイドフレームH2400延長用を、脚フレームに差し込んでください。






**3.**固定ねじ（4本）を脚フレームのねじ穴に差し込み、締め付けてください。

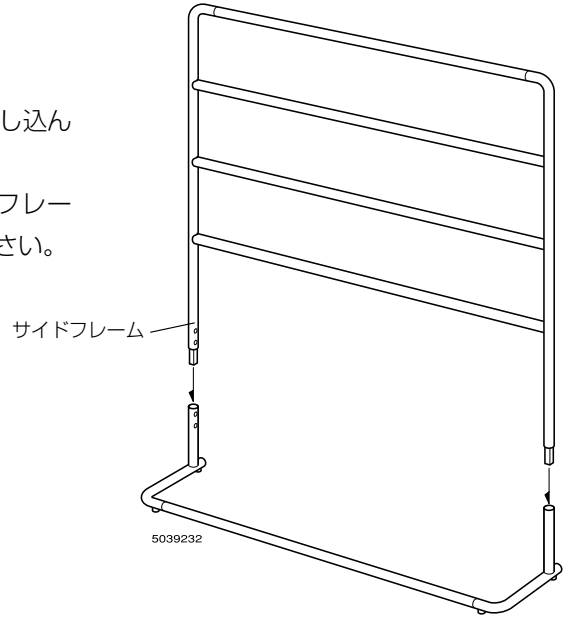


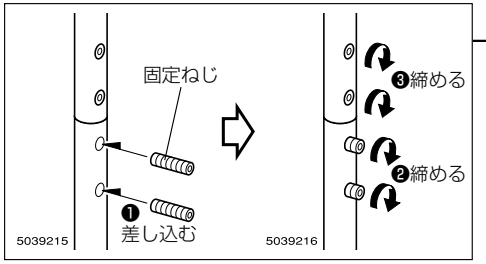

## 5 サイドフレームの取り付け

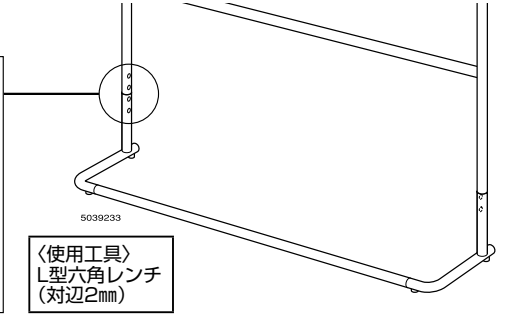
**1.**サイドフレームを脚フレームに差し込んでください。

※H2400は、4で取り付けたサイドフレームH2400延長用に差し込んでください。




**2.**固定ねじ（4本）を脚フレームのねじ穴に差し込み、締め付けてください。

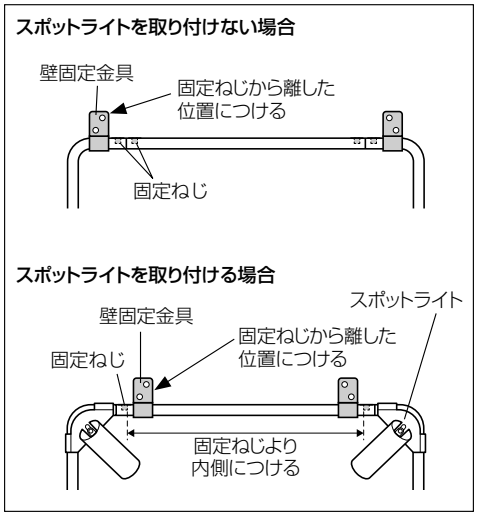


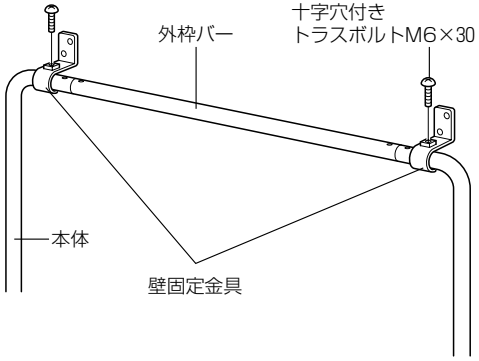
## 6 壁固定のしかた

**1.**壁固定金具を外枠バーに引っ掛けてください。

※スポットライトを取り付ける場合は、壁固定金具を外枠バーに引っ掛ける前に、スポットライトを取り付けてください。組み立てかたの詳細は、スポットライトの取扱説明書をご参照ください。




**2.**壁固定金具と本体を、図のようにボルトで固定してください。

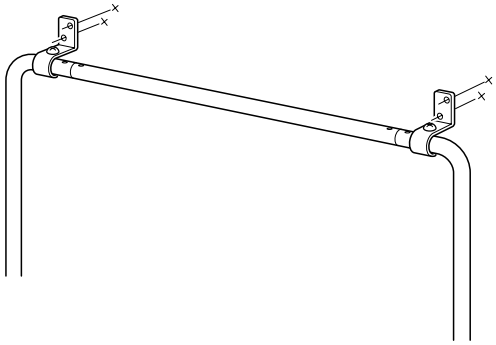



〈使用工具〉
⊕ドライバー
(NO.3)

**3.**壁固定金具を壁面に固定してください。

※壁面への取り付けは、現場の壁面の材質に合わせて、適正なねじを使用してください。

※壁に巾木があり、本体が垂直にならない場合は、壁固定金具にそえ木をはさみ固定してください。



以上で、組み立ては完了です。ガタツキがないか確認してください。



# 4.ホワイトボード・ピンナップボード・ブックスタンドの組み立てかた

## ⚠注意

**製品の組み立ては、記載している手順・方法通りに行ってください。**

誤った手順・方法で組み立てますと、けがや破損のおそれがあります。

※この組立説明は、ピンナップボードの場合です。ホワイトボード、ブックスタンドの場合、部品の形状が異なりますが、組立方法は同じです。

## 1 構成部品

組み立てる前に、部品の数を確認してください。

ホワイトボード

| 部品の種類 | 個数 |
|---|---|
| ホワイトボード本体 | 1 |
| フックパーツ | 1 |

ブックスタンド

| 部品の種類 | 個数 |
|---|---|
| ブックスタンド本体 | 1 |
| フックパーツ | 1 |

ピンナップボード

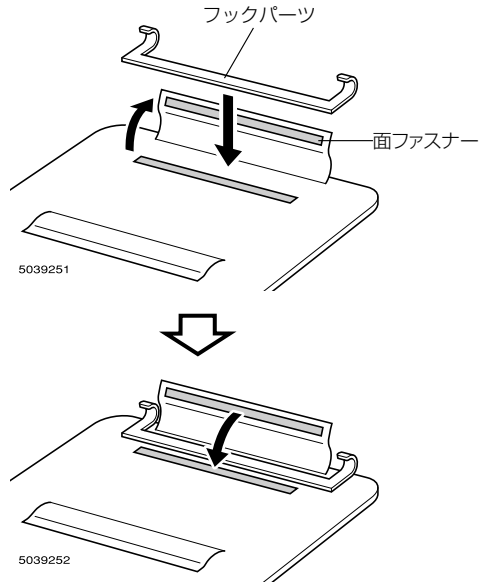
| 部品の種類 | 個数 |
|---|---|
| ピンナップボード本体 | 1 |
| フックパーツ | 1 |
| 画びょう | 1 |

## 2 取付金具の取り付け

**1.**ピンナップボードを台などの上に、寝かせて置いてください。
このとき、ボード表面を傷つけないように、下に梱包材などを敷いてください。

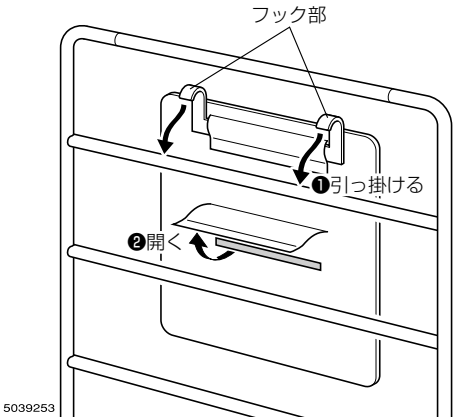
**2.**ボード裏面端にある、面ファスナーを開いてください。

**3.**フックパーツのフック部を上に向けて、図のようにセットし、面ファスナーを閉じてください。
※面ファスナーはしっかり閉じてください。

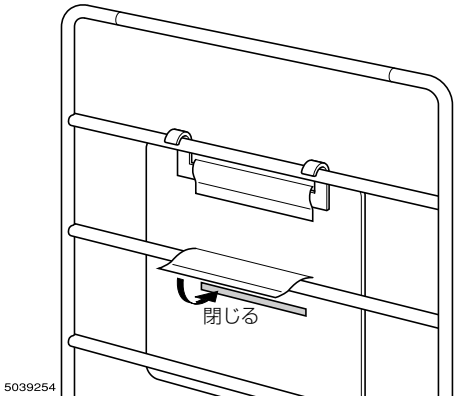


## 3 フレームへの取り付け

**1.**フレームにフック部を掛けてください。
**2.**ボード裏面中央の、面ファスナーを開いてください。




**3.**フレームのセンターバーを包むように、面ファスナーを閉じてください。




以上で、組み立ては完了です。ガタツキがあるときは、アジャスターで調節してください。



# 5.かばん置き（単体タイプ）の組み立てかた

## ⚠注意

**製品の組み立ては、記載している手順・方法通りに行ってください。**
誤った手順・方法で組み立てますと、けがや破損のおそれがあります。

## 1 構成部品

組み立てる前に、部品の数を確認してください。

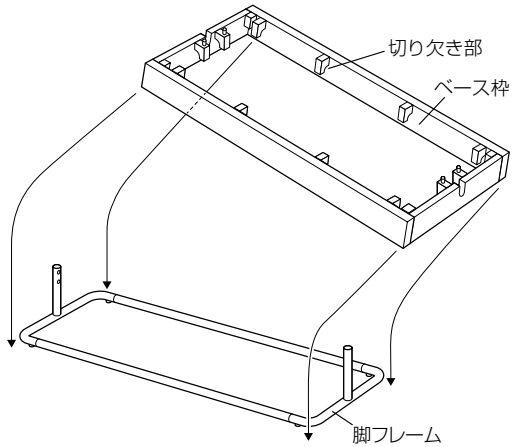
| 部品の種類 | 個数 |
|---|---|
| かばん置き本体 | 1 |
| 天板 | 2 |

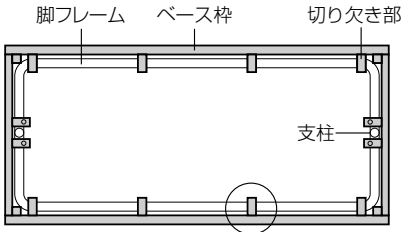
## 2 脚と外枠バーの組み立て

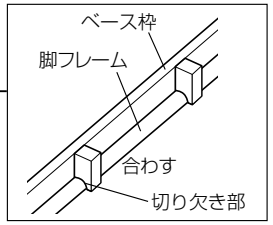
①ページ2の要領で脚と外枠バーを組み立ててください。

## 3 ベース枠の取り付け

図にように、ベース枠を上からかぶせるようにして脚フレームに取り付けてください。
※このとき、ベース枠の切り欠き部に、フレームが合っていることを確認してください。




※図は上から見ています。

## 4 サイドフレーム・外枠バー・センターバーの組み立て

②ページ3の要領でサイドフレーム、外枠バー、センターバーを組み立ててください。

## 5 サイドフレームの取り付け

③ページ4の要領で脚フレームにとサイドフレームを取り付けてください。

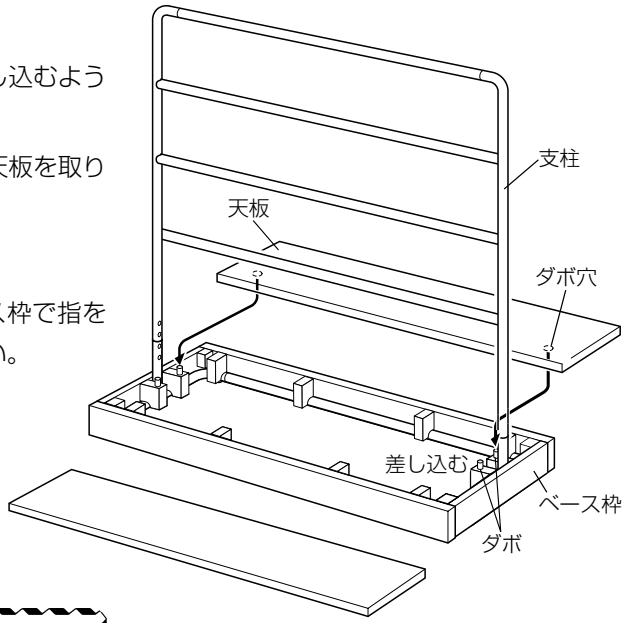
## 6 天板の取り付け

**1.**天板のダボ穴がある方を下に向けてください。

**2.**ダボ穴をベース枠のダボに差し込むように天板を取り付けてください。

**3.**「**2**」と同じ要領で反対側にも天板を取り付けてください。

**〈ご注意〉**
天板を取り付けるときは、ベース枠で指を挟まないように注意してください。




以上で、組み立ては完了です。ガタツキがないか確認してください。

## 7 取扱説明書の取り付け

取扱説明書を最下段のセンターバーにひもでくくりつけてください。



# 6.かばん置き（壁面タイプ）の組み立てかた

## ⚠注意

**製品の組み立ては、記載している手順・方法通りに行ってください。**
誤った手順・方法で組み立てますと、けがや破損のおそれがあります。

※フレームの壁面への設置が完了してから、取り付けてください。

## 1 構成部品

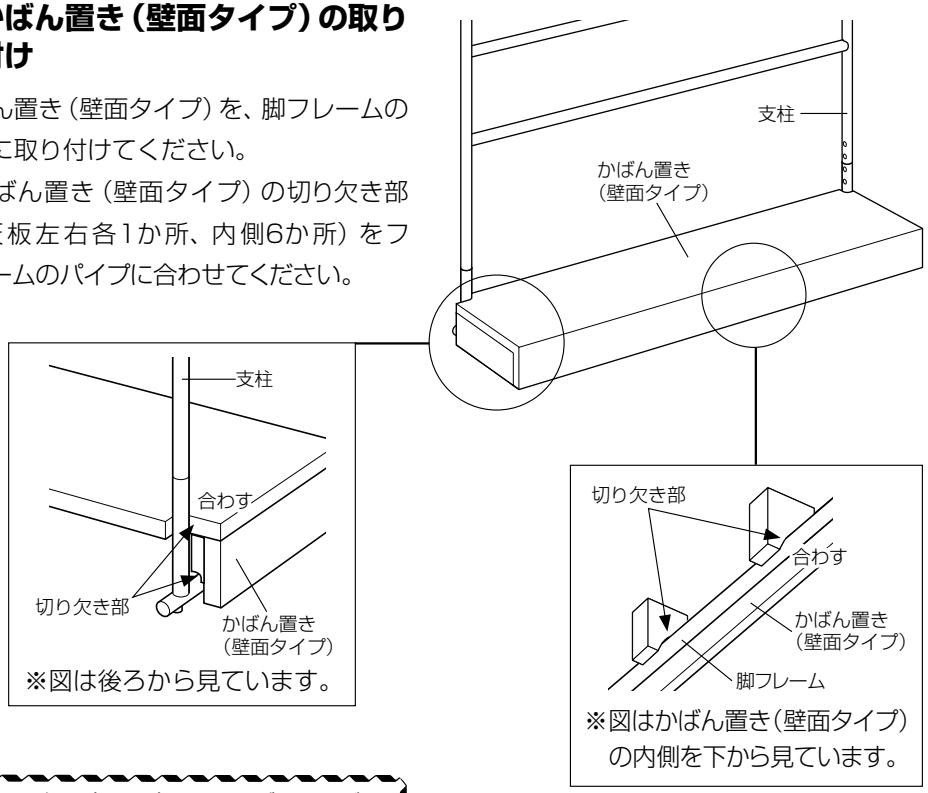
組み立てる前に、部品の数を確認してください。

| 部品の種類 | 個数 |
|---|---|
| かばん置き本体 | 1 |

## 2 かばん置き（壁面タイプ）の取り付け

かばん置き（壁面タイプ）を、脚フレームの支柱に取り付けてください。

※かばん置き（壁面タイプ）の切り欠き部（天板左右各1か所、内側6か所）をフレームのパイプに合わせてください。




以上で、組み立ては完了です。ガタツキがないか確認してください。

# 7.ディスプレイタイプ（単体タイプ）の組み立てかた

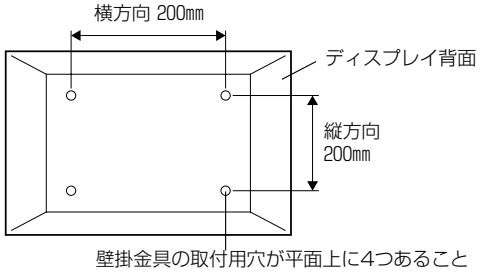
## ⚠注意

**製品の組み立ては、記載している手順・方法通りに行ってください。**

誤った手順・方法で組み立てますと、けがや破損のおそれがあります。

**〈ご注意〉**

- ディスプレイの種類によっては、取り付けできない場合がありますので、壁掛金具の取付用穴が右記の位置にあることをディスプレイメーカーに確認してください。
- ディスプレイ台は、上から2段目（上段）と3段目（下段）のセンターバーに取り付けてください。最上段（外枠バー）には取り付けることができません。




## 1 構成部品

組み立てる前に、部品の数を確認してください。

| 部品の種類 | | 個数 |
|---|---|---|
| 本体 | 脚（単体用） | 2 |
| | サイドフレーム | 2 |
| | 固定ねじ | 10 |
| | 外枠バー | 3 |
| | センターバー | 3 |
| かばん置き | かばん置き本体 | 1 |
| | 天板 | 2 |
| ディスプレイ台 | L型金具 | 左右1セット |
| | バックパネル | 1 |
| | 固定ねじ | 4 |
| | 十字穴付トラスボルトM6x30（ディスプレイ固定ボルト） | 4 |
| | 十字穴付トラスボルトM6x14（ディスプレイ固定ボルト） | 4 |
| | 十字穴付トラスボルトM4x16（ディスプレイ固定ボルト） | 4 |
| | 樹脂リベット | 2 |
| | スポンジシート | 4 |

**〈ディスプレイ固定用ボルトのご注意〉**
最後までボルトが締まらない場合や、ボルトが少ししか回っていない場合、ボルトの径が合わない場合は、市販のボルトを使用してください。

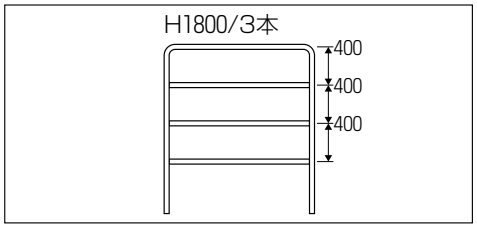


## 2 本体の組み立て

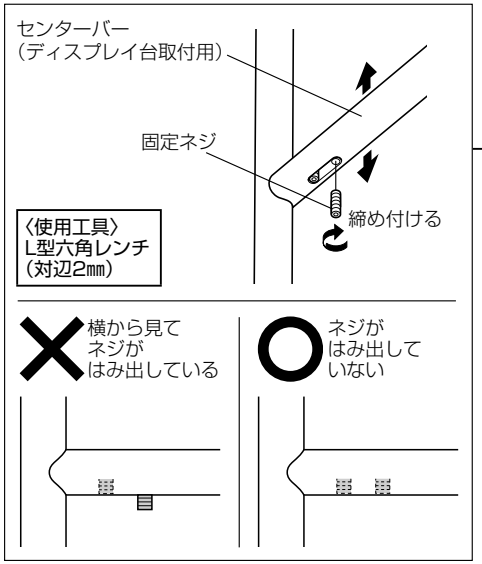
**1.**⑭ページ2～5と同じ要領で脚と外枠バーを組み立ててください。

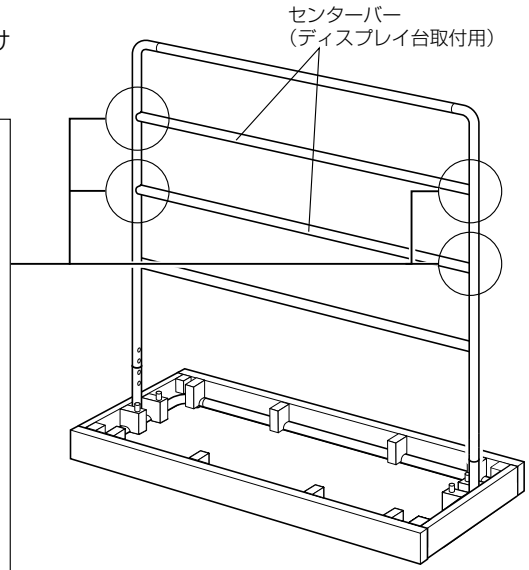
※このとき取り付けるセンターバーの本数は、右図を参照してください。

**センターバーの本数**



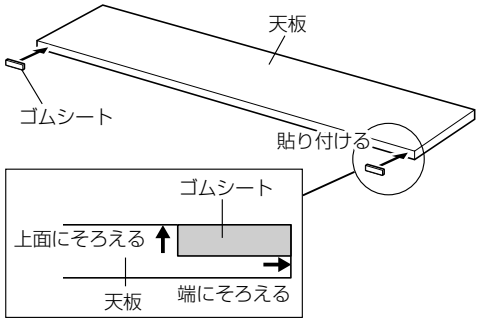

**2.**ディスプレイ台を取り付けるセンターバーを、図のように固定ネジで締め付けてください。




**3.**かばん置きの天板に、図のようにゴムシートを貼り付けてください。

※剥離紙をはがして天板の両端、上面にそろえて貼り付けてください。（天板は2枚あります。）



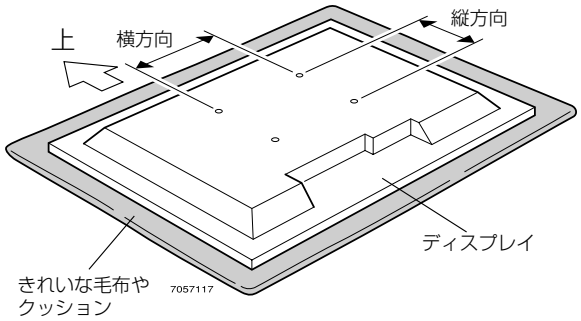

**4.**⑮ページ6と同じ要領でかばん置きに天板を取り付けてください。

# 8.ディスプレイの取り付け(単体タイプ)(配線業者様向け)

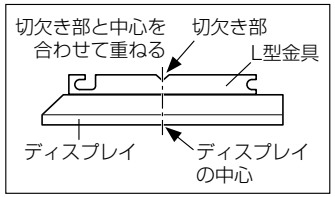
## 1 ディスプレイの取り付け

**1.**ディスプレイ台が付属している場合は、ディスプレイの取扱説明書を参照して、取り外してください。

**2.**ディスプレイを、きれいな毛布やクッション材の上に、表示部を下にして置いてください。



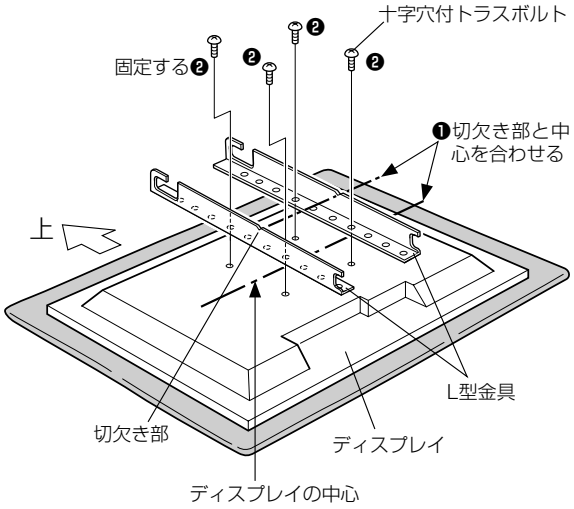

**3.**L型金具の切欠き部とディスプレイの中心が合うように重ねて置いてください。




**4.**ディスプレイの壁掛金具の取付用穴とL型金具の穴を合わせ、L型金具をディスプレイにボルトでしっかり固定してください。

**〈ご注意〉**

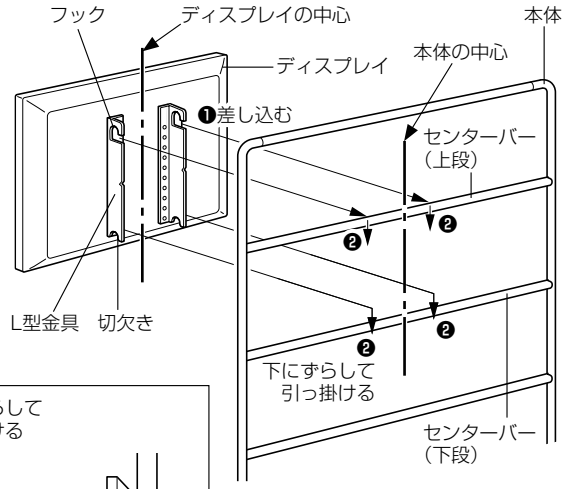
最後までボルトが締まらない場合や、ボルトが少ししか回ってない場合、ボルトの径が合わない場合は、市販の適切なボルトを使用してください。

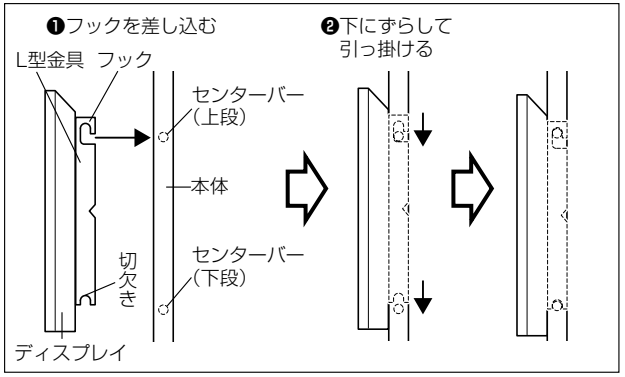





**5.**⑱ページ2で組み立てた本体の中心とディスプレイの中心を合わせ、図のようにセンターバーにL型金具を引っ掛けてください。

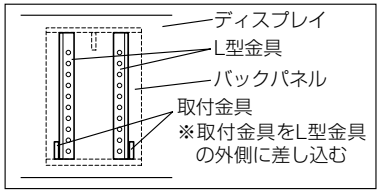
※このとき、最初にL型金具のフックをセンターバー(上段)に差し込んでから下にずらし、下側の切欠き部をセンターバー(下段)に引っ掛けてください。

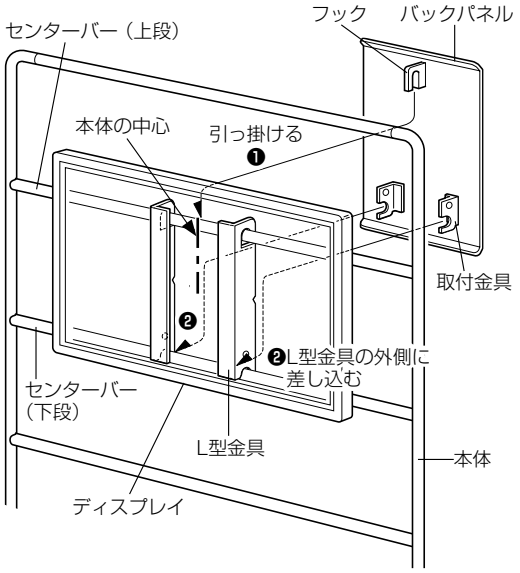


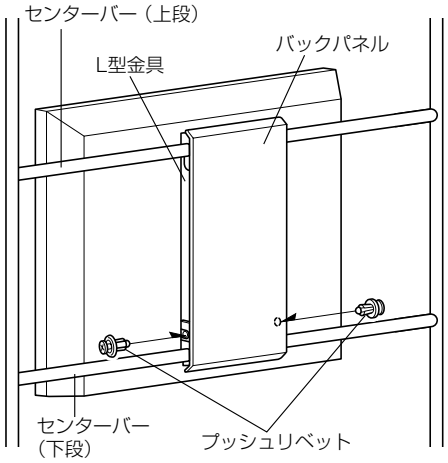

**6.**「5」で組み立てた本体の裏側から、センターバー(上段)の中心にバックパネルのフックを引っ掛け、図のように取付金具をセンターバー(下側)に差し込んでください。

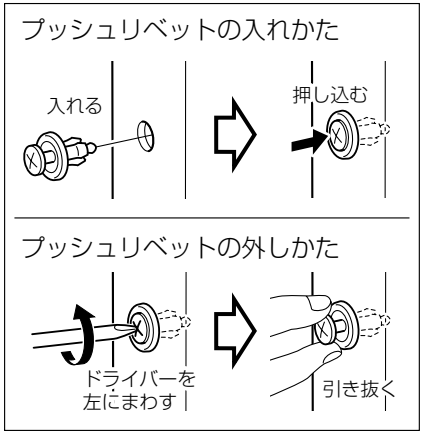
※このとき、取付金具の切欠き部は、L型金具の外側にくるようにしてください。



**7.**L型金具とバックパネルの取付金具を、図にようにプッシュリベットで固定してください。

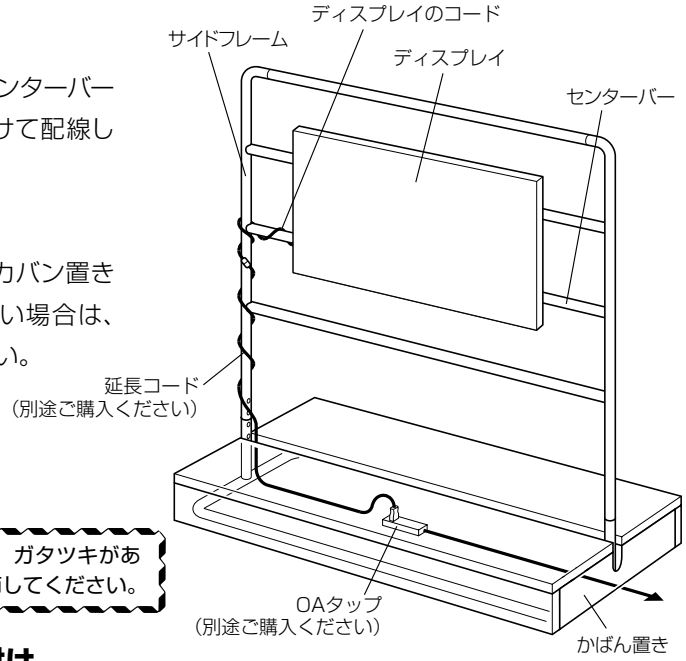



## 2 配線のしかた

ディスプレイのコードは、センターバーとサイドフレームに巻き付けて配線してください。

**〈ご注意〉**
ディスプレイのコードが、カバン置き内のOAタップまで届かない場合は、延長コードをご使用ください。




以上で、組み立ては完了です。ガタツキがあるときは、アジャスターで調節してください。

## 3 取扱説明書の取り付け

取扱説明書を最下段のセンターバーにひもでくくりつけてください。



# 9.ディスプレイタイプ（壁面タイプ）の組み立てかた

## ⚠注意

- **製品の組み立ては、記載している手順・方法通りに行ってください。**
  誤った手順・方法で組み立てますと、けがや破損のおそれがあります。
- **製品の組み立ては、必ず2人以上で行ってください。**
  転倒や部品の落下によるけが・破損のおそれがあります。

## 1 構成部品

組み立てる前に、部品の数を確認してください。

| 部品の種類 | | 個数 H1800 | 個数 H2400 |
|---|---|---|---|
| 本体 | 脚(壁面用) | 2 | 2 |
| | サイドフレーム | 2 | 2 |
| | 固定ねじ | 8 | 12 |
| | 外枠バー | 2 | 2 |
| | センターバー | 3 | 5 |
| | サイドフレームH2400延長用 | − | 2 |
| | 壁固定金具 | 2 | 2 |
| | 十字穴付トラスボルトM6x30 (壁固定金具用ボルト) | 2 | 2 |
| かばん置き | かばん置き本体 | 1 | 1 |
| ディスプレイ台 | L型金具 | 左右1セット | 左右1セット |
| | バックパネル | 1 | 1 |
| | 固定ねじ | 4 | 4 |
| | 十字穴付トラスボルトM6x30 (ディスプレイ固定ボルト) | 4 | 4 |
| | 十字穴付トラスボルトM6x14 (ディスプレイ固定ボルト) | 4 | 4 |
| | 十字穴付トラスボルトM4x16 (ディスプレイ固定ボルト) | 4 | 4 |
| | 樹脂リベット | 2 | 2 |
| | スポンジシート | 4 | 4 |

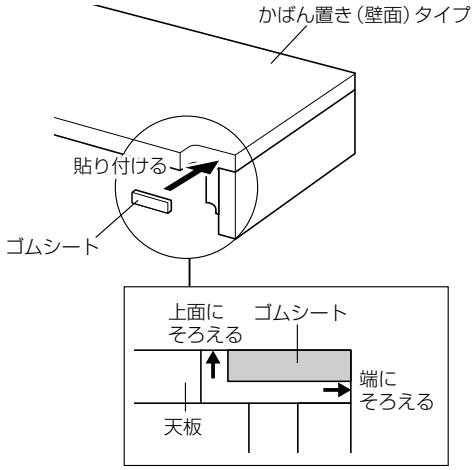
**〈ディスプレイ固定用ボルトのご注意〉**
最後までボルトが締まらない場合や、ボルトが少ししか回っていない場合、ボルトの径が合わない場合は、市販のボルトを使用してください。

## 2 本体の組み立て

**1.**⑦ページ2～5と同じ要領で脚と外枠バーを組み立ててください。
※このとき取り付けるセンターバーの本数は、⑧ページ3を参照してください。

**2.**⑱ページ「**2**」と同じ要領で、ディスプレイ台を取り付けるセンターバーを、固定ネジで締め付けてください。

**3.**かばん置きの天板部分に、図のようにゴムシートを貼り付けてください。
このとき、剥離紙をはがして天板の両端、上面にそろえて貼り付けてください。
※ゴムシートは、天板の左右両端の同じ位置に貼り付けてください




# 10.ディスプレイの取り付け（壁面タイプ）（配線業者様向け）

## 1 ディスプレイの取り付け

⑲ページ1と同じ要領で、ディスプレイを本体に取り付けてください。

## 2 壁固定のしかた

**1.**⑪ページ6と同じ要領で、本体を壁固定してください。
**2.**⑯ページ2と同じ要領で、かばん置きを支柱に取り付けてください。

## 3 配線のしかた

㉑ページ2と同じ要領で配線してください。

以上で、組み立ては完了です。ガタツキがあるときは、アジャスターで調節してください。

## 4 取扱説明書の取り付け

取扱説明書を最下段のセンターバーにひもでくくりつけてください。



# 11.配線カバーの組み立てかた

## ⚠注意

**製品の組み立ては、記載している手順・方法通りに行ってください。**
誤った手順・方法で組み立てますと、けがや破損のおそれがあります。

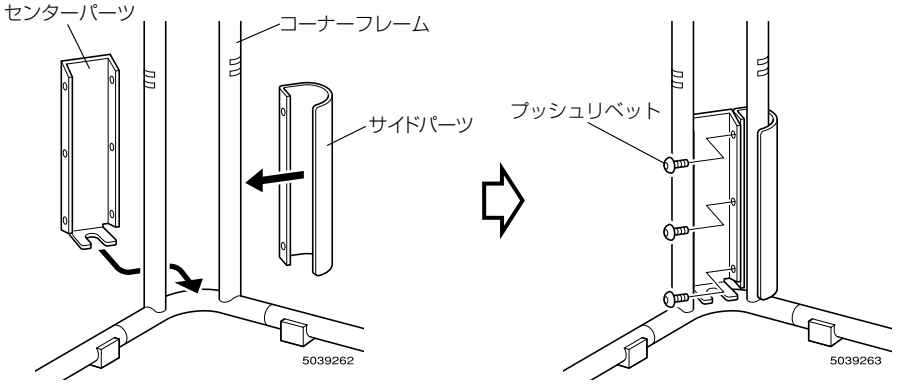
## 1 構成部品

組み立てる前に、部品の数を確認してください。

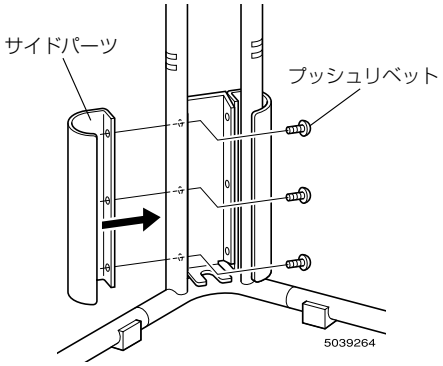
| 部品の種類 | 個数 |
|---|---|
| センターパーツ | 1 |
| サイドパーツ（左右共通） | 2 |
| プッシュリベット | 6 |

## 2 組み立てかた

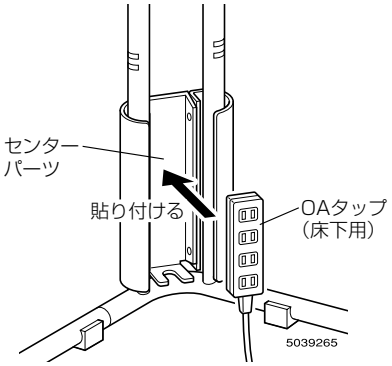
**1.**サイドパーツをコーナーフレームに引っ掛け、センターパーツにプッシュリベットを押し込んで固定してください。



**2.**サイドパーツをセンターパーツとプッシュリベットで固定してください。




**3.**OAタップ（床下用）を、センターパーツの内側に貼り付けてください。




以上で、組み立ては完了です。ガタツキがないか確認してください。



# 12.ライトスタンドの組み立てかた

## ⚠注意

**製品の組み立ては、記載している手順・方法通りに行ってください。**

誤った手順・方法で組み立てますと、けがや破損のおそれがあります。

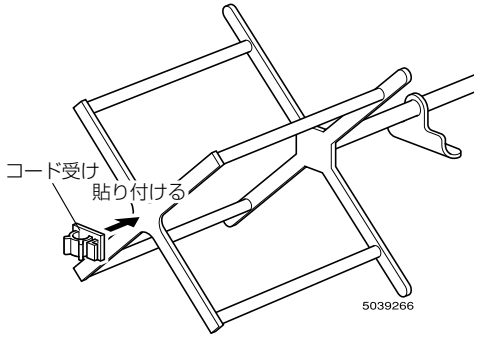
## 1 構成部品

組み立てる前に、部品の数を確認してください。

| 部品の種類 | 個数 |
|---|---|
| ライトスタンド　本体 | 1 |
| シェード | 1 |
| 固定金具 | 1 |
| コード受け | 1 |
| ソケット | 1 |
| 電球 | 1 |

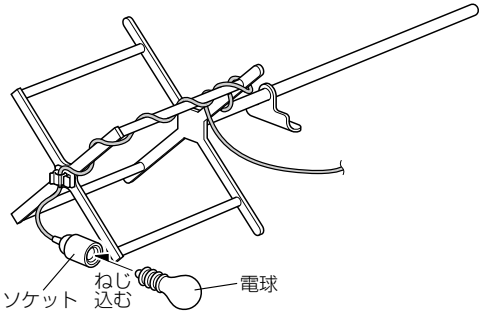
## 2 シェードと電球の取り付け

**1.**コード受けを、フレームの上面に貼り付けてください。

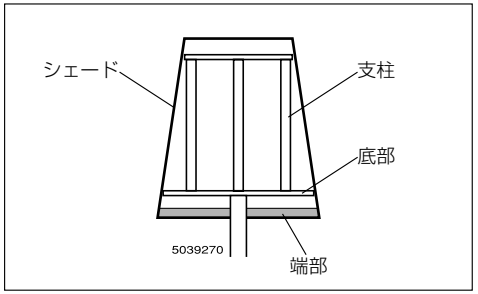


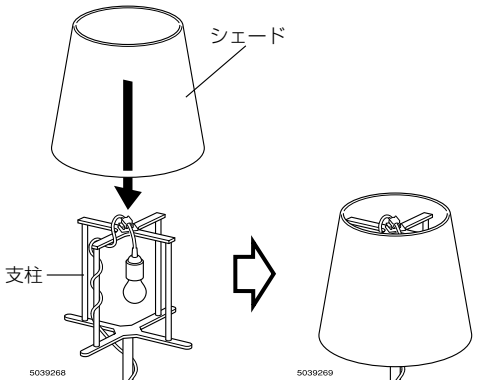

**2.**ソケットのコードをコード受けに通し、支柱に巻き付けてください。

**3.**電球をソケットにねじ込んでください。



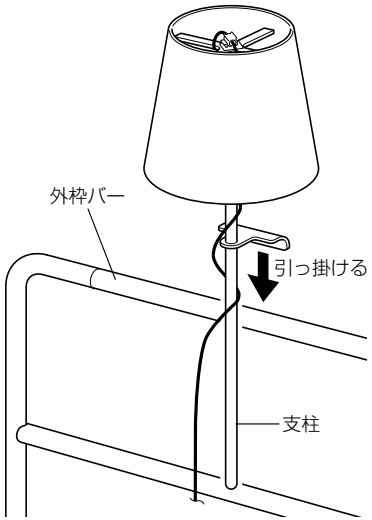
**4.**シェードを支柱にかぶせてください。
※このとき、支柱の底部がシェード端部の上側にくるようにしてください。




## 3 本体フレームへの取り付け

**1.**支柱を本体フレームの外枠バーに引っ掛けてください。

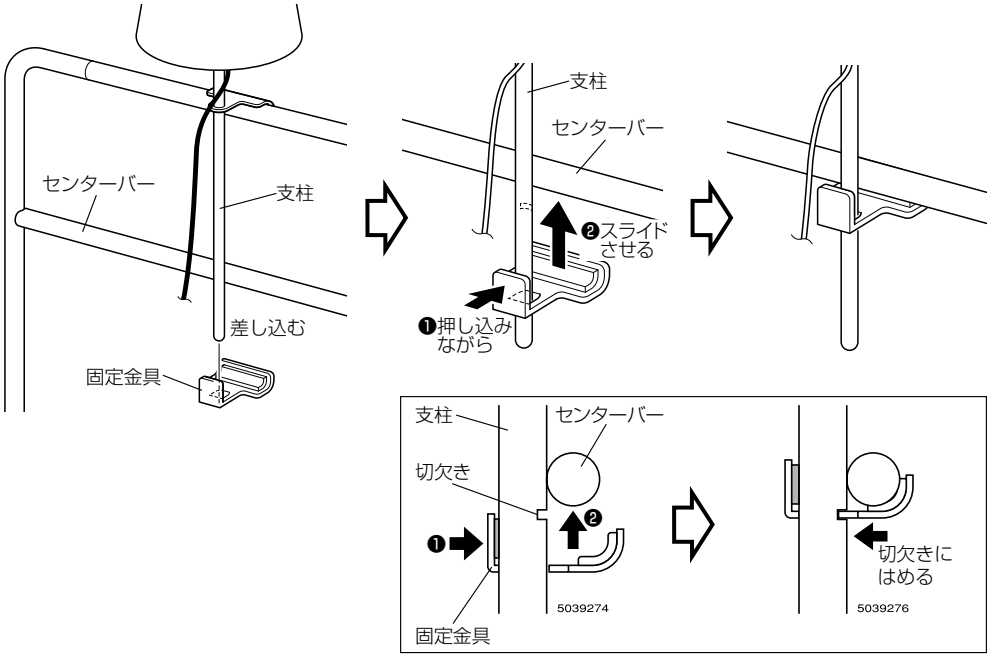



**2.**支柱取付金具を支柱に差し込んで取り付けてください。

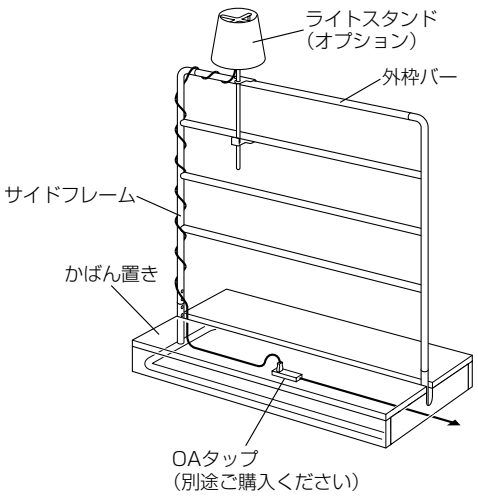
**〈ご注意〉**

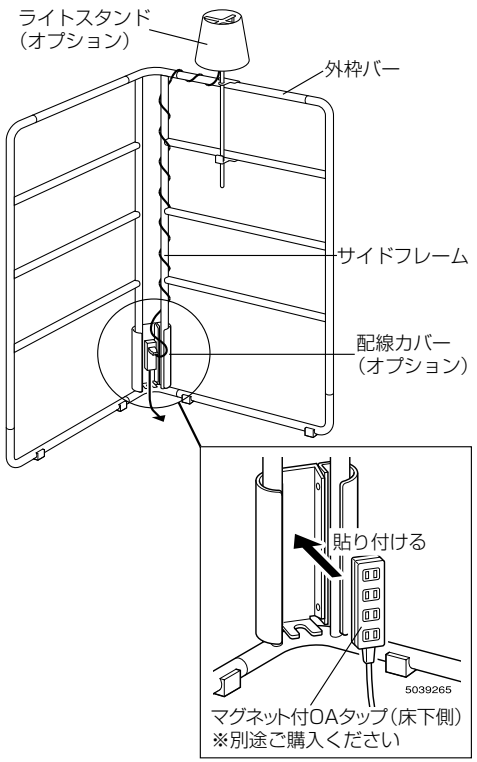
支柱取付金具を支柱に差し込むとき、金具を押しながらゆっくりスライドさせてください。

支柱の表面塗装がはがれるおそれがあります。



**3.**照明のコードを本体フレームの外枠バーとサイドフレームに巻き付けて配線してください。




以上で、組み立ては完了です。ガタツキがないか確認してください。



# 13.クリップライトの組み立てかた

## ⚠注意

**製品の組み立ては、記載している手順・方法通りに行ってください。**

誤った手順・方法で組み立てますと、けがや破損のおそれがあります。

## 1 構成部品

組み立てる前に、部品の数を確認してください。

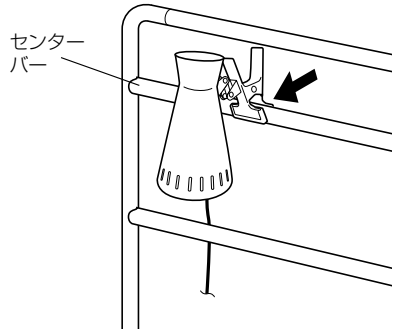
| 部品の種類 | 個数 |
|---|---|
| クリップライト　本体 | 1 |
| 延長コード | 1 |
| 電球 | 1 |

## 2 本体フレームへの取り付け

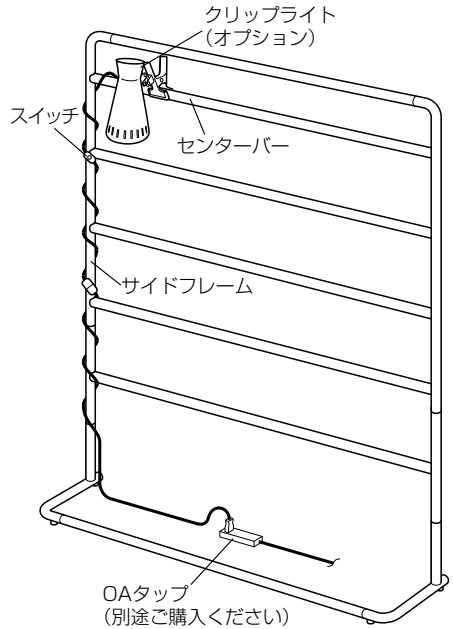
**1.**クリップを本体フレームのセンターバーに引っ掛けてください。

**〈ご注意〉**

壁面タイプH2400の場合は、上から2段目のバーに取り付けてください。




**2.**照明のコードを本体フレームのセンターバーとサイドフレームに巻き付けて配線してください。



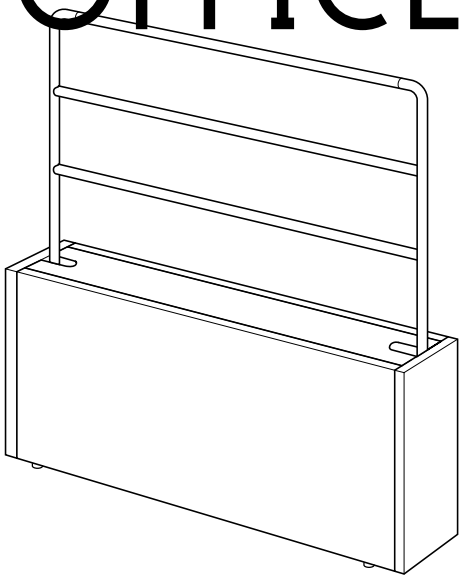

以上で、組み立ては完了です。ガタツキがないか確認してください。

組立説明書

# DAYS OFFICE

## ladder screen

プラントボックス
ソファタイプ
ウッドチルトタイプ



このたびは DAYS OFFICE 製品を、お買い上げくださいましてありがとうございます。
この説明書は、この製品の組み立てかたと組立時の注意事項について記載しています。
組み立てる前に、この説明書をよくお読みの上、正しく組み立ててください。

もくじ


1. プラントボックスの組み立てかた…… 1
2. ソファタイプの組み立てかた …… 2
3. ウッドチルトタイプの組み立てかた…… 7
4. ホワイトボード・ピンナップボード・ブックスタンドの組み立てかた…… 11
5. ライトスタンドの組み立てかた …… 13
6. クリップライトの組み立てかた…… 17



コクヨ株式会社
本社オフィス　〒537-8686　大阪市東成区大今里南6丁目1番1号
ホームページURL　http://www.kokuyo.co.jp/
お問い合わせ、ご相談はフリーダイヤル（全国共通）
お客様相談室　0120-201-594
受付時間：9時～17時（土日祝日・年末年始・夏期休業中を除く）


17090300 40CKH

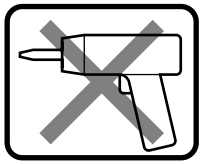
# 1.プラントボックスの組み立てかた

## ⚠注意

- **製品の組み立ては、記載している手順・方法通りに行ってください。**
  誤った手順・方法で組み立てますと、けがや破損のおそれがあります。
- **製品の組み立ては、必ず2人以上で行ってください。**
  転倒や部品の落下によるけが・破損のおそれがあります。

**〈組立時のご注意〉**

ボルトを締め付けるときは、電動工具を使用しないでください。
必ず、手締めで行ってください。



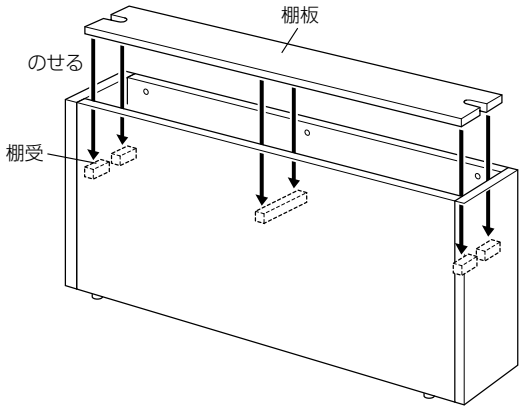
### 1 構成部品

組み立てる前に、部品の数を確認してください。

| 部品の種類 | 個数 |
|---|---|
| 本体 | 1 |
| 中板 | 1 |

### 2 中板の取り付け

棚板を棚受にのせてください。




以上で、組み立ては完了です。ガタツキがないか確認してください。



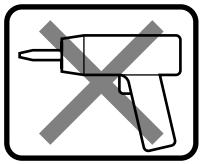
# 2.ソファタイプの組み立てかた

## ⚠注意

- **製品の組み立ては、記載している手順・方法通りに行ってください。**
  誤った手順・方法で組み立てますと、けがや破損のおそれがあります。
- **製品の組み立ては、必ず2人以上で行ってください。**
  転倒や部品の落下によるけが・破損のおそれがあります。

**〈組立時のご注意〉**

ボルトを締め付けるときは、電動工具を使用しないでください。
必ず、手締めで行ってください。



### 1 構成部品

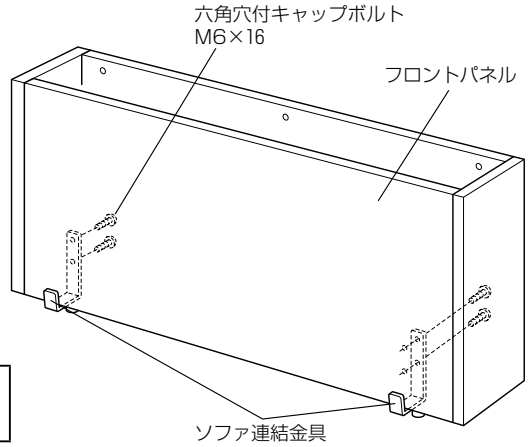
組み立てる前に、部品の数を確認してください。

| 部品の種類 | ソファ |
|---|---|
| 本体 | 1 |
| 脚 | 2 |
| サイドフレーム | 2 |
| 外枠バー | 1 |
| センターバー | 2 |
| 固定ネジ | 6 |
| 中板 | 2 |
| 棚ダボ | 6 |
| ソファ連結金具※ | 2 |
| 十字穴付トラスボルト M6×15 | 8 |
| 六角穴付キャップボルト M6×16 | 4 |

※ソファを本体の両面に取り付ける場合、片側1セット固定になります。

### 2 ソファ連結金具の取り付け

ソファ連結金具を、フロントパネルの内側にボルトで固定してください。
※ソファを本体の両面に取り付ける場合、ソファ連結金具を反対側のフロントパネルにも取り付けてください。

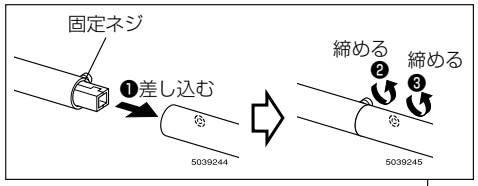


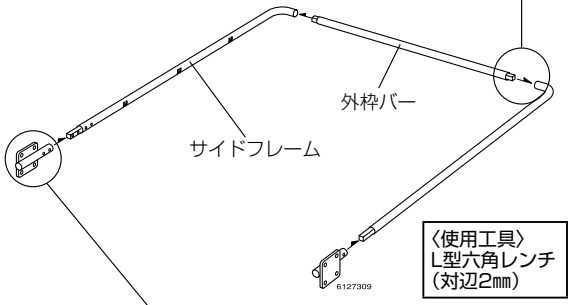

〈使用工具〉
L型六角レンチ
（対辺5㎜）

## 3 フレームの組み立て

**1.**サイドフレームと外枠バー、脚を床面に、図のように並べてください。
このとき各部品を傷つけないように、下に梱包材などを敷いてください。

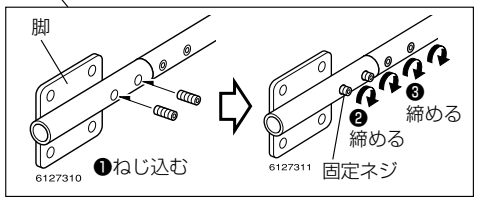
**2.**外枠バーをサイドフレームに差し込み、固定ネジで締め付けてください。



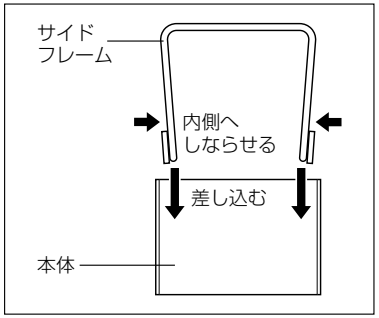



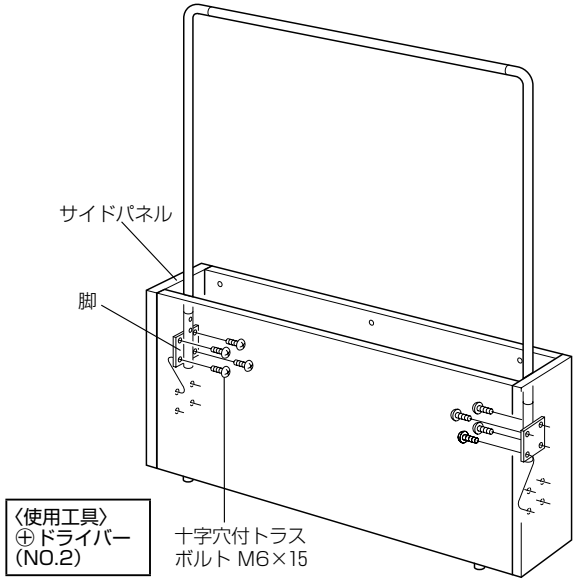

**3.**サイドフレームを脚に差し込んでください。

**4.**固定ネジ(4本)を脚のネジ穴に差し込み、締め付けてください。




**5.**脚をサイドパネルにボルトで固定してください。
※このとき、サイドフレームの先端を少し内側にしならせた状態で本体に差し込み、穴位置を合わせてください。

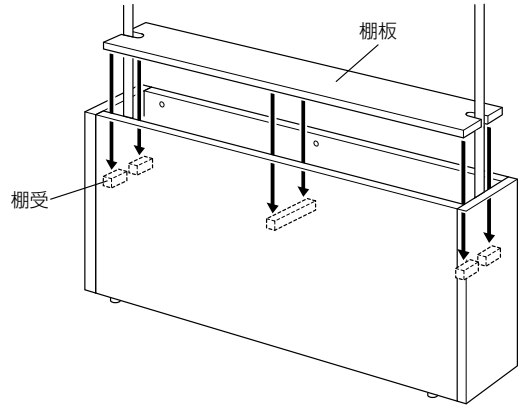


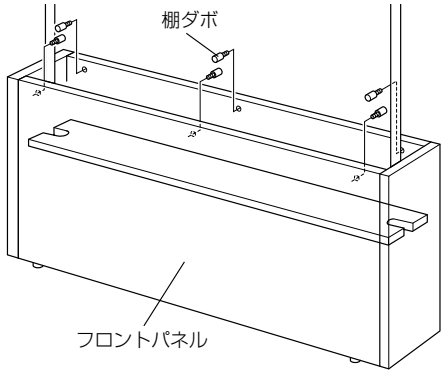



## 4 棚板の取り付け

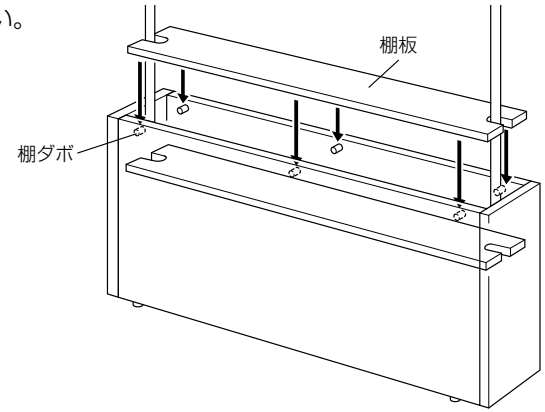
**1.**棚板を棚受にのせてください。




**2.**棚ダボを、フロントパネルの上段の取付穴(6ヵ所)にねじ込んでください。

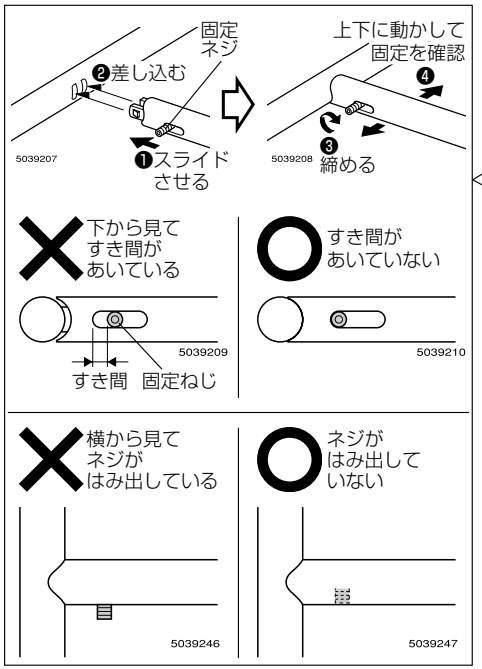


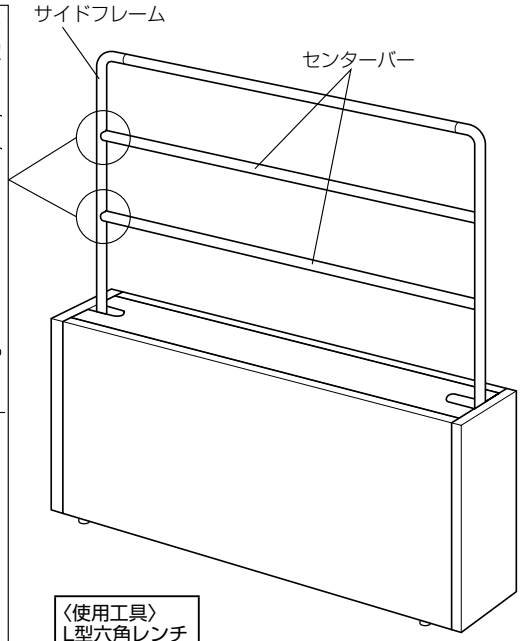

**3.**棚板を「**2**」の棚ダボにのせてください。



## 5 センターバーの取り付け

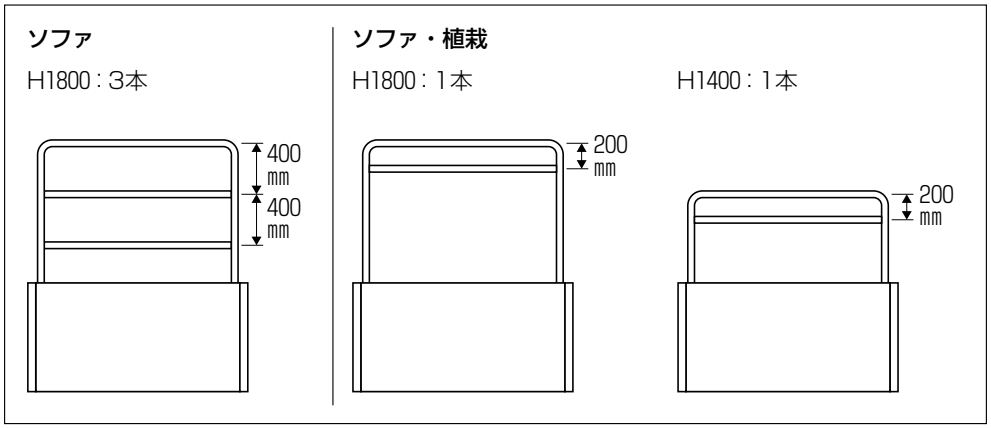
センターバーを、サイドフレームに差し込み、固定ネジで締め付けてください。




〈使用工具〉
L型六角レンチ
（対辺2㎜）

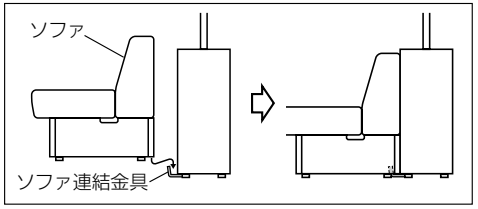
### センターバーの本数

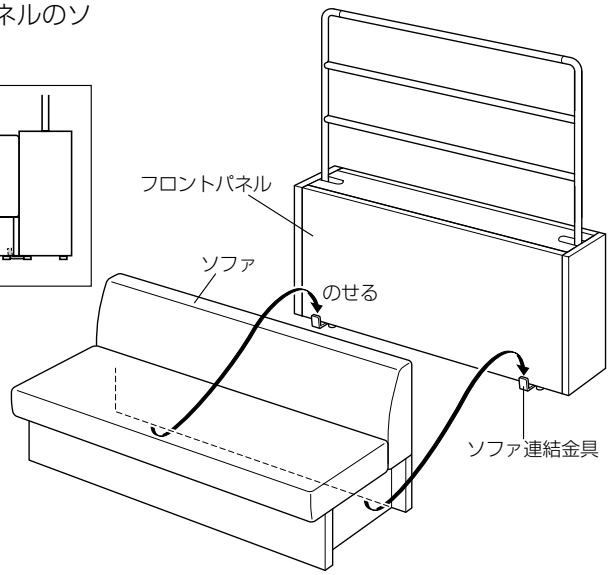





## 6 ソファとの連結

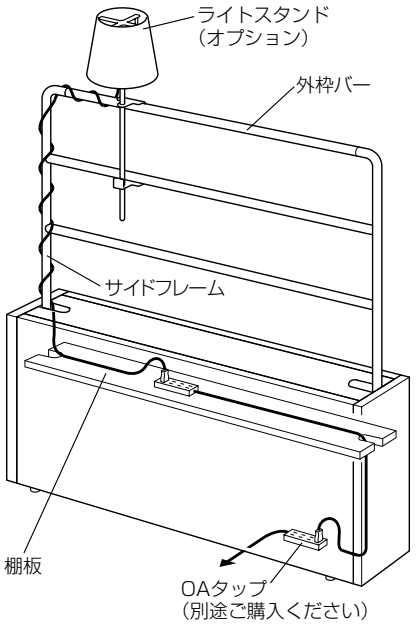
ソファを持ち上げて、フロントパネルのソファ連結金具にのせてください。




## 7 配線のしかた

照明のコードを本体フレームの外枠バーとサイドフレームに巻き付け、棚板や底板を使って配線してください。



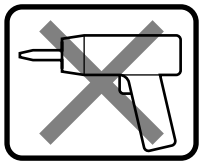

以上で、組み立ては完了です。ガタツキがないか確認してください。

# 3.ウッドチルトタイプの組み立てかた

## ⚠注意

- **製品の組み立ては、記載している手順・方法通りに行ってください。**
  誤った手順・方法で組み立てますと、けがや破損のおそれがあります。
- **製品の組み立ては、必ず2人以上で行ってください。**
  転倒や部品の落下によるけが・破損のおそれがあります。

**〈組立時のご注意〉**
ボルトを締め付けるときは、電動工具を使用しないでください。
必ず、手締めで行ってください。



## 1 構成部品

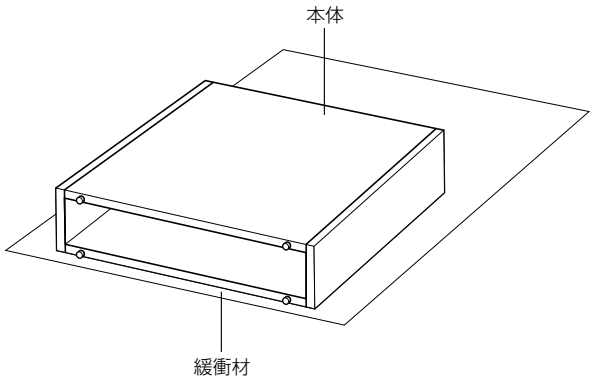
組み立てる前に、部品の数を確認してください。

| 部品の種類 | スクリーン付き | スクリーンなし |
|---|---|---|
| 本体 | 1 | 1 |
| 中板 | 2 | 1 |
| 外枠バー | 1 | − |
| サイドフレーム | 2 | − |
| センターバー | 1 | − |
| 棚ダボ | 6 | − |
| 連結金具 | 2 | 2 |
| 十字穴付トラスボルト M6×15 | 8 | 0 |
| 木ネジφ4.5×20 | 4 | 4 |
| 六角穴付ボタンボルト M6×16 | 4 | 4 |
| 平座金M6用 | 4 | 4 |

## 2 フレームの組み立て
**（スクリーン付きタイプのみ）**

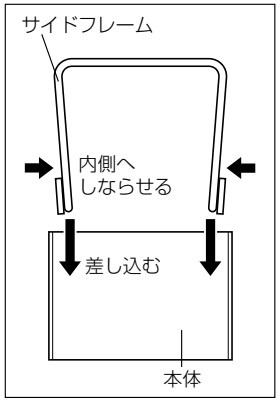
**1.**③ページ3の**1.**～**4.**と同じ要領でフレームを組み立ててください。

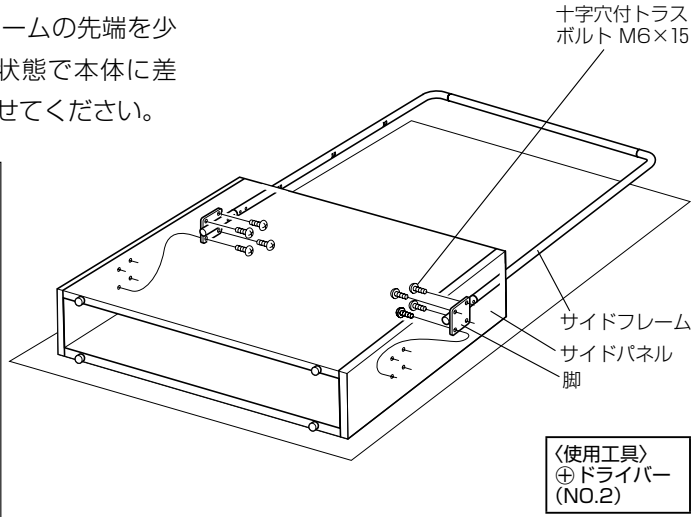
**2.**緩衝材を床面に敷き、本体を横に倒して置いてください。






**3.**脚をサイドパネルにボルトで固定してください。
※このとき、サイドフレームの先端を少し内側にしならせた状態で本体に差し込み、穴位置を合わせてください。



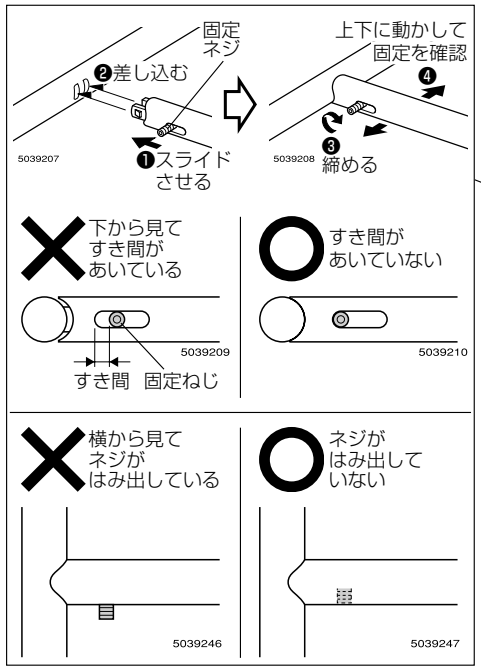



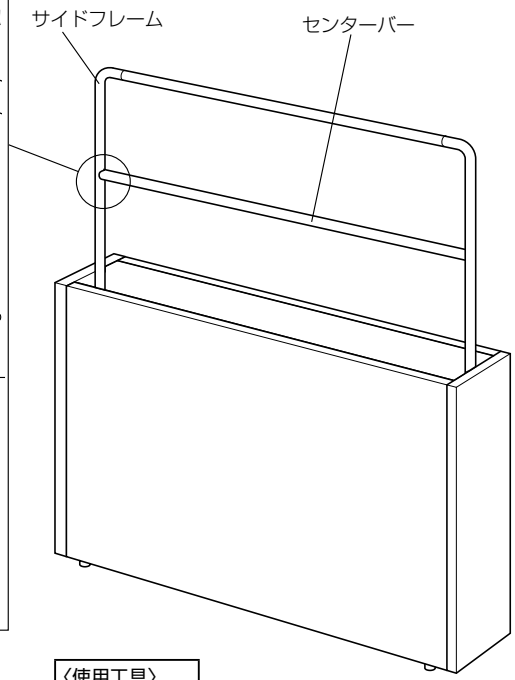

〈使用工具〉
⊕ドライバー
(NO.2)

**4.**④ページ「4棚板の取り付け」と同じ要領で棚板を取り付けてください。

## 3 センターバーの取り付け
（スクリーン付きタイプのみ）

センターバーを、サイドフレームに差し込み、固定ネジで締め付けてください。



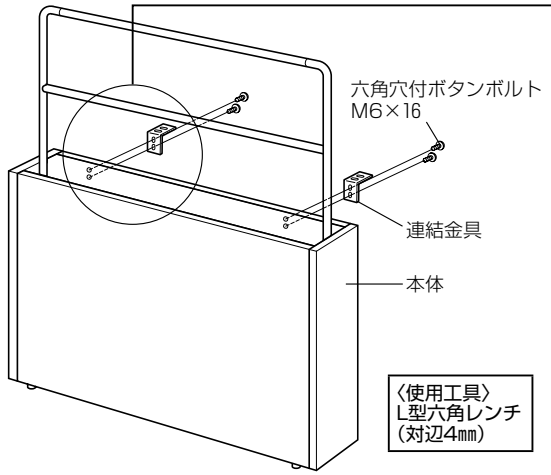



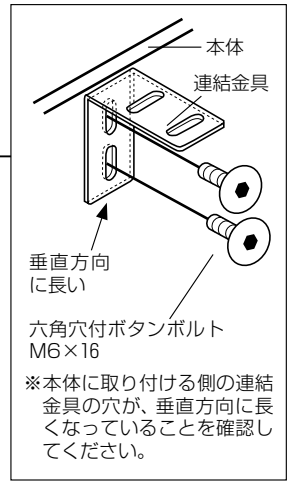

〈使用工具〉
L型六角レンチ
（対辺2㎜）



## 4 ウッドチルトハイカウンターとの連結

**1.**本体に連結金具をボルトで取り付けてください。



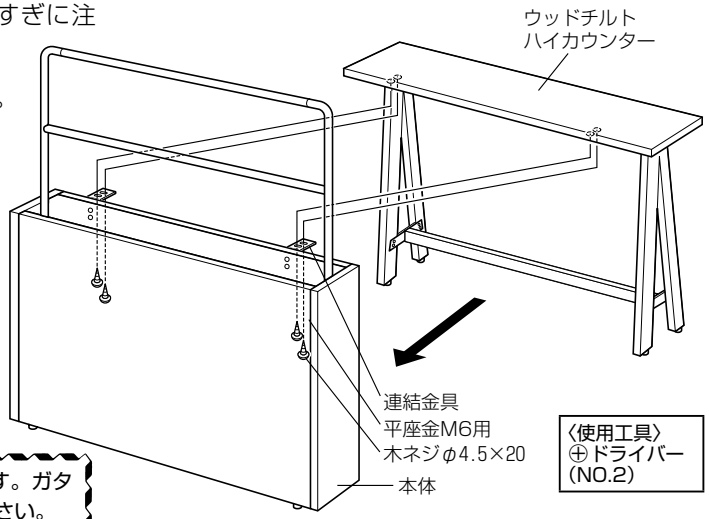

※本体に取り付ける側の連結金具の穴が、垂直方向に長くなっていることを確認してください。

〈使用工具〉
L型六角レンチ
（対辺4㎜）

**2.**本体に取り付けた連結金具とウッドチルトハイカウンター本体を木ネジで固定してください。

**〈ご注意〉**

このとき、木ネジの締めすぎに注意してください。
破損のおそれがあります。




〈使用工具〉
⊕ドライバー
（NO.2）

以上で、組み立ては完了です。ガタツキがないか確認してください。

# 4.ホワイトボード・ピンナップボード・ブックスタンドの組み立てかた

## ⚠注意

**製品の組み立ては、記載している手順・方法通りに行ってください。**

誤った手順・方法で組み立てますと、けがや破損のおそれがあります。

※この組立説明は、ピンナップボードの場合です。ホワイトボード、ブックスタンドの場合、部品の形状が異なりますが、組立方法は同じです。

## 1 構成部品

組み立てる前に、部品の数を確認してください。

ホワイトボード

| 部品の種類 | 個数 |
|---|---|
| ホワイトボード本体 | 1 |
| フックパーツ | 1 |

ブックスタンド

| 部品の種類 | 個数 |
|---|---|
| ブックスタンド本体 | 1 |
| フックパーツ | 1 |

ピンナップボード

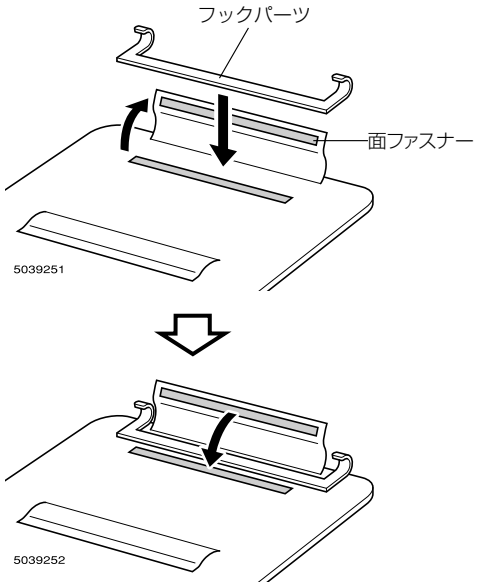
| 部品の種類 | 個数 |
|---|---|
| ピンナップボード本体 | 1 |
| フックパーツ | 1 |
| 画びょう | 1 |

## 2 取付金具の取り付け

**1.**ピンナップボードを台などの上に、寝かせて置いてください。
このとき、ボード表面を傷つけないように、下に梱包材などを敷いてください。

**2.**ボード裏面端にある、面ファスナーを開いてください。

**3.**フックパーツのフック部を上に向けて、図のようにセットし、面ファスナーを閉じてください。
※面ファスナーはしっかり閉じてください。

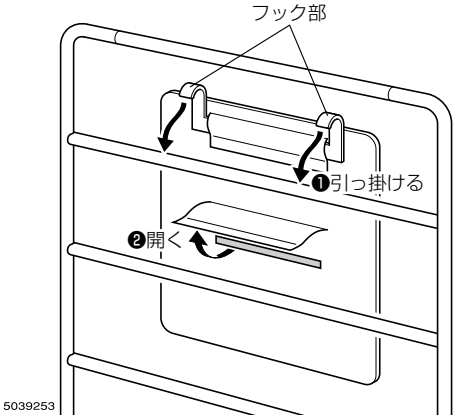




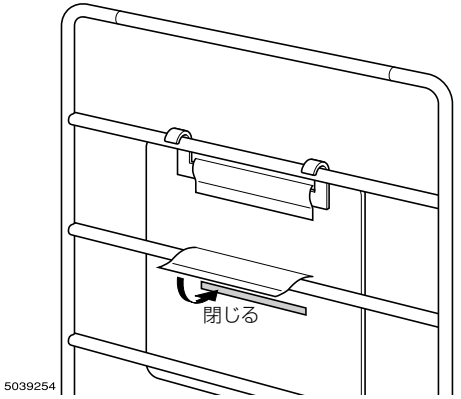

## 3 フレームへの取り付け

**1.**フレームにフック部を掛けてください。

**2.**ボード裏面中央の、面ファスナーを開いてください。




**3.**フレームのセンターバーを包むように、面ファスナーを閉じてください。




以上で、組み立ては完了です。ガタツキがあるときは、アジャスターで調節してください。

# 5.ライトスタンドの組み立てかた

## ⚠注意

- **製品の組み立ては、記載している手順・方法通りに行ってください。**
  誤った手順・方法で組み立てますと、けがや破損のおそれがあります。

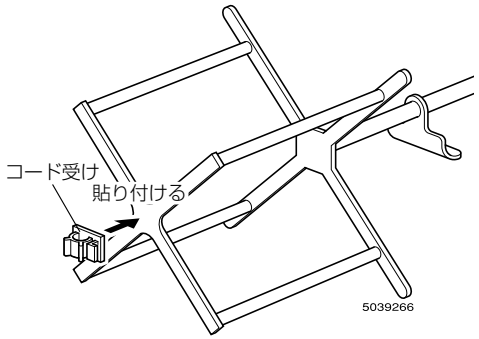
## 1 構成部品

組み立てる前に、部品の数を確認してください。

| 部品の種類 | 個数 |
|---|---|
| ライトスタンド　本体 | 1 |
| シェード | 1 |
| 固定金具 | 1 |
| コード受け | 1 |
| ソケット | 1 |
| 電球 | 1 |

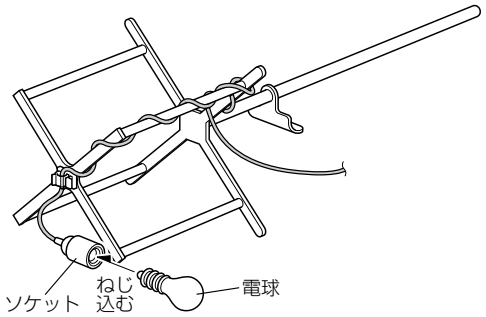
## 2 シェードと電球の取り付け

**1.**コード受けを、フレームの上面に貼り付けてください。



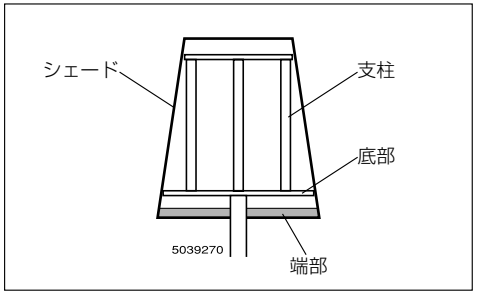

**2.**ソケットのコードをコード受けに通し、支柱に巻き付けてください。

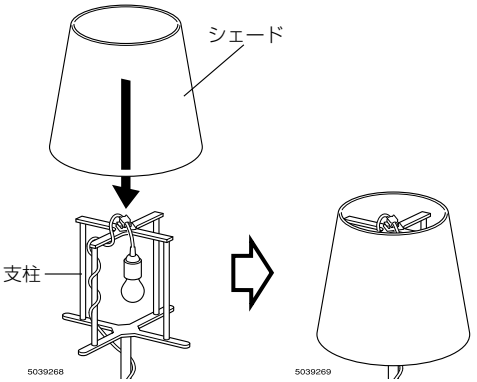
**3.**電球をソケットにねじ込んでください。





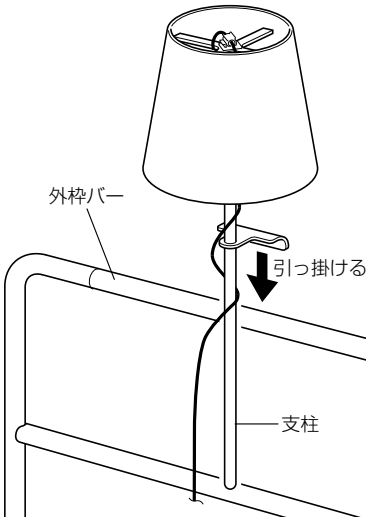

**4.**シェードを支柱にかぶせてください。
※このとき、支柱の底部がシェード端部の上側にくるようにしてください。




## 3 本体フレームへの取り付け

**1.**支柱を本体フレームの外枠バーに引っ掛けてください。

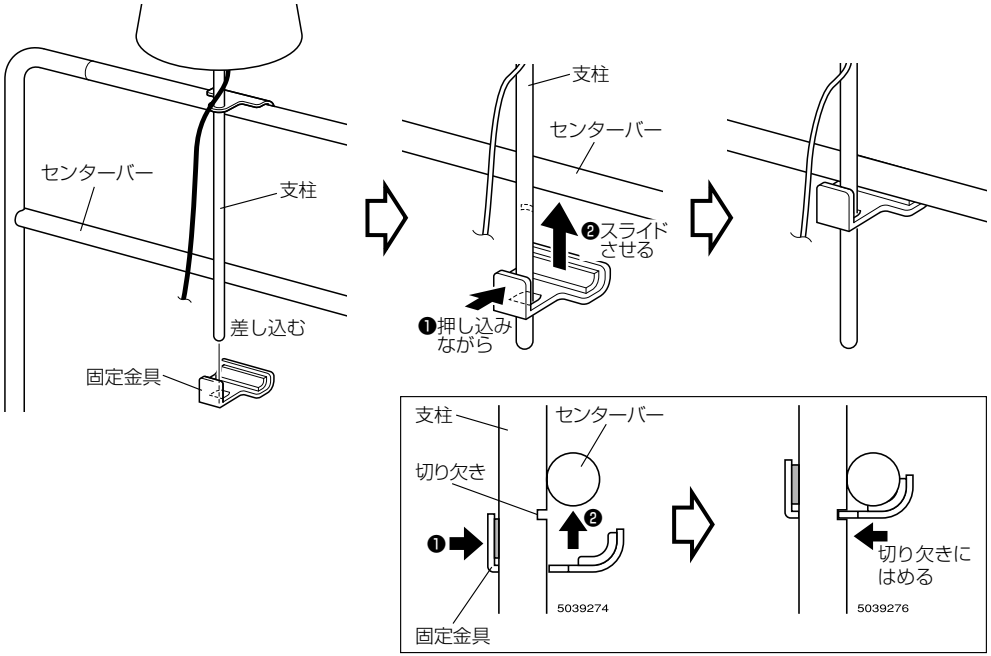


**2.**支柱取付金具を支柱に差し込んで取り付けてください。

**〈ご注意〉**

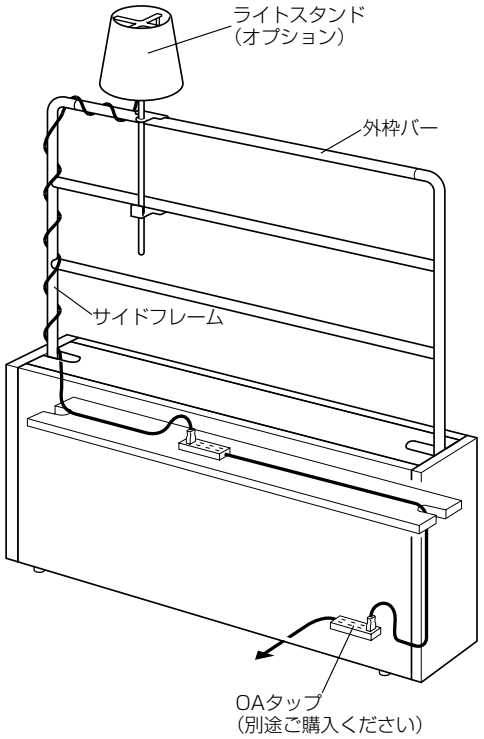
支柱取付金具を支柱に差し込むとき、金具を押しながらゆっくりスライドさせてください。

支柱の表面塗装がはがれるおそれがあります。






**3.**照明のコードを本体フレームの外枠バーとサイドフレームに巻き付けて配線してください。




以上で、組み立ては完了です。ガタツキがないか確認してください。

# 6.クリップライトの組み立てかた

## ⚠注意

● **製品の組み立ては、記載している手順・方法通りに行ってください。**
誤った手順・方法で組み立てますと、けがや破損のおそれがあります。

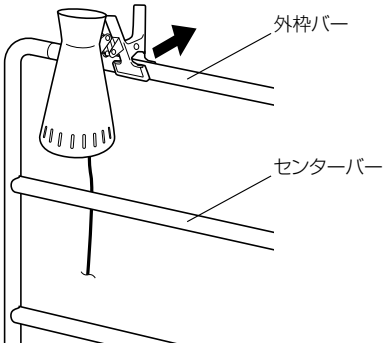
## 1 構成部品

組み立てる前に、部品の数を確認してください。

| 部品の種類 | 個数 |
|---|---|
| クリップライト　本体 | 1 |
| 延長コード | 1 |
| 電球 | 1 |

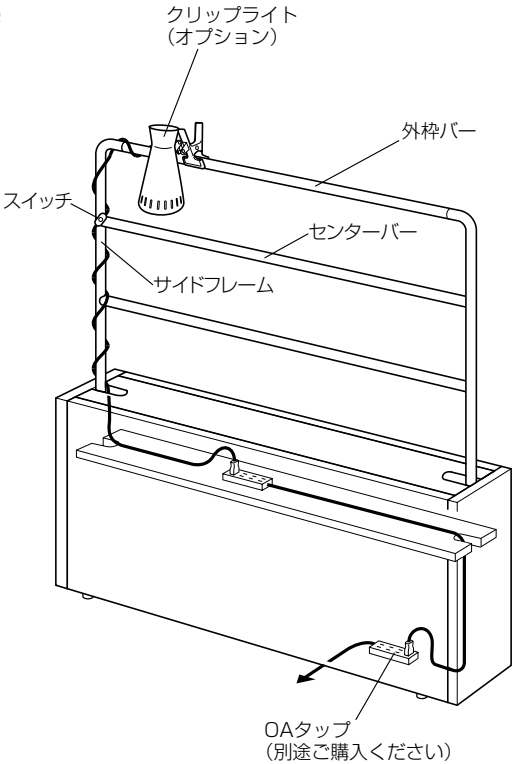
## 2 本体フレームへの取り付け

**1.**クリップを本体フレームの外枠バーもしくはセンターバーに引っ掛けてください。






**2.**照明のコードを本体フレームの外枠バーもしくはセンターバーとサイドフレームに巻き付けて配線してください。




以上で、組み立ては完了です。ガタツキがないか確認してください。